



PORTATONE PSR-280

取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーン PSR-280 をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。PSR-280 のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、
操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもおお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△ 記号は、危険、警告または注意を示します。

⊘ 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

● 記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

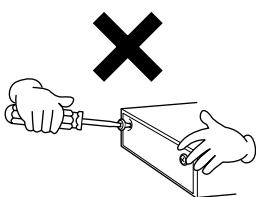
警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。



この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

感電や火災、または故障の原因になります。



電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。) 感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



電源は必ず交流 100V を使用する。エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター (PA-3B) 以外は使用しない。(異なった電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、発火などの原因になります。



手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。



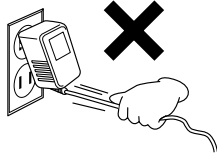
電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

⚠️ 注意

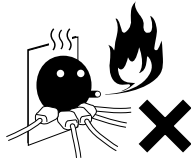
この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

❌ 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

❗ 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。



❌ タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



❗ 使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電、ショート、発火などの原因になります。

❗ 乾電池はすべて+ / -の極性表示通りに正しく入れる。
正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのするおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。
発熱、発火、液漏れの原因になります。

❌ 乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。
乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入ると破裂するおそれがあります。

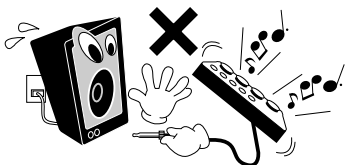
❌ 使い切りタイプの乾電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。

❗ 長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。
乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

❌ 乾電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

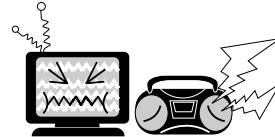
❌ 乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。
失明や化学やけどなどのおそれがあります。

❗ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小(0)にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。
感電または機器の損傷のおそれがあります。



❌ 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、またほこりや振動の多い場所で使用しない。
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

❌ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



❌ 不安定な場所に置かない。
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❗ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

❌ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック / ゴム製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

❌ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❌ 指定のスタンド以外は使用しない。また、取り付けには必ず付属のネジを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

❌ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



作成したデータの保存について

❗ 作成したデータはこまめにヤマハ MIDI データファイラー MDF3 などの外部機器に保存する。
作成したデータは、故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、必ずヤマハ MIDI データファイラー MDF3 などの外部機器に保存されることをおすすめします。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源を切りましょう。
また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

PSR-280 の特長



楽しいレッスン機能 (Yamaha Education Suite 2)
100 曲のソングを楽しみながら練習できる「レッスン」機能、コードがわかる「ディクショナリー」機能があります。

レッスン.....51 ページ
右手、左手それぞれ 3 ステップと、両手の練習方法があります。

ディクショナリー.....39 ページ
和音の押さえ方を教えてくれます。

採点.....56, 57 ページ
レッスン機能を使用したとき、あなたの演奏を 4 段階で採点してくれます。
また、音声ガイドにより、採点結果を音声でも知らせてくれます。



グランドピアノ.....21 ページ
音色、ソング、自動伴奏のすべてを、ワンタッチでピアノ練習に適した設定に切り替える機能です。



DJ.....24 ページ
ダンスやハウス系の伴奏に合わせて、スクラッチなど、いろいろな効果音を出して遊ぶことができます。

微妙なニュアンスを表現できるタッチレスポンス付 61 鍵キーボード。

高音質でバラエティ豊かな楽器 118 音色 + 10 ドラムキット + GM128 音色。最大発音数は 32 音。

いろいろな音楽ジャンルの演奏が楽しめる 100 種類の伴奏機能。

最大 16 種類のパネル設定 (楽器・伴奏などの設定) が記憶でき、演奏中もワンタッチで呼び出せるレジストレーション機能。

演奏に効果的なデジタルエフェクト (リバーブ / DSP / ハーモニー) を内蔵。

弾いた演奏をテープレコーダーに録音するように記録できるソングメモリー機能。
ユーザーソング 5 曲、6トラック : 5 トラック (メロディ) + 1 トラック (伴奏)

パネルの設定状態、コード表示などを一目で確認できる大型液晶ディスプレイ。

音楽表現の可能性を広げる MIDI 機能 (GM システムレベル 1 対応)。

自分の感覚でテンポの設定ができるタップテンポ機能。

人の声で機能や状態を教えてくれる音声ガイド機能。

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会
「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

もくじ

演奏の準備	6
電源の準備	6
ヘッドフォン / 外部出力端子について	7
サステイン端子について	7
MIDI 端子について	7

各部の名称	8
--------------	---

早見表

ステップ 1 楽器	10
グランドピアノの音で弾いてみましょう	10
いろいろな音色で弾いてみましょう	11
DJ で遊んでみましょう	11
ステップ 2 ソング	12
ソングを鳴らしましょう	12
演奏を録音しましょう	13
ステップ 3 伴奏	14
伴奏を使って演奏しましょう	14
コードを調べよう (ディクショナリー)	15
ステップ 4 レッスン	16
レッスン機能を使ってみましょう	16

基本操作を覚えましょう (ディスプレイの見かた)	18
---------------------------------	----

グランドピアノボタンを押して演奏しましょう	21
------------------------------	----

メトロノームを使用して練習する	21
テンポの設定	21
メトロノームの拍子の設定	22
メトロノーム音量の設定	22

楽器 (音色) を選んで演奏しましょう	23
----------------------------	----

楽器を選ぶ	23
DJ で遊ぶには	24
ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ (ワンタッチセッティング)	26
スプリットポイントの変更	26
トランスポーズ	27
チューニング	28
タッチレスポンスの入 / 切	28
タッチ感度を設定する	29

効果を付けて演奏しましょう	30
----------------------	----

リバーブのタイプを選ぶ	30
DSP のタイプを選ぶ	31
ハーモニーの入 / 切とタイプを選ぶ	32

いろいろな伴奏で演奏しましょう	33
------------------------	----

伴奏を選ぶ	33
伴奏のスタート	34
シンクロスタート	34
スタート	34
タップスタート	35
伴奏のストップ	35
テンポの調整	36
タップ機能	36
伴奏コードの押さえ方	37
シングルフィンガー	37
フィンガード	37
ディクショナリーでコードを調べる	39
コード (和音) について	40
伴奏に合わせてメロディ演奏	41
伴奏音量の設定	41
伴奏パターンの切り替え	42
イントロ	42
メイン A, B	42
エンディング	43

パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)	44
--	----

パネル設定を記録する	44
記録したパネル設定を呼び出す	45

ソングを鳴らしましょう	46
--------------------	----

デモソングを聴くには	46
好きなソングを 1 曲ずつ聴くには	46
ソングのメロディ音色を変更する (メロディ音色の変更)	47
テンポの調整	48
タップ機能	48
ソング音量	49
くり返し練習	50

ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)	51
-------------------------------	----

レッスンを始めましょう	51
レッスン 1 (タイミング)	53
レッスン 2 (ウェイティング)	54
レッスン 3 (マイナスイオン)	55
レッスン 4 (ボースハンド)	55
採点機能	56

音声ガイドを使用する	57
-------------------	----

ソングのトラック構成について覚えましょう	58
-----------------------------	----

録音しましょう	59
----------------	----

演奏を録音する	59
ソングの消去	61
ソングクリア	61
トラッククリア	62

MIDI 機器を接続して演奏しましょう	63
----------------------------	----

MIDIって何?	63
パーソナルコンピューターと接続する	65
クロックを設定する	66
バルクダンプを送信する	66
バルクダンプを受信する	67
PSR-280 のパネル設定を送信する (イニシャルセンド)	67

バックアップデータと初期化 (イニシャライズ) の方法	68
------------------------------------	----

バックアップデータ	68
初期化 (イニシャライズ) の方法	68

オプション (別売) 商品のご紹介	68
--------------------------	----

楽器リスト	69
最大同時発音数について	69
伴奏リスト	73
ドラムキットリスト	74
エフェクトタイプリスト	76
MIDI インプリメンテーションチャート	78
エフェクトマップ	80
故障かな? と思ったら	81
仕様一覧	82
インデックス	83
保証とアフターサービス	84

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。



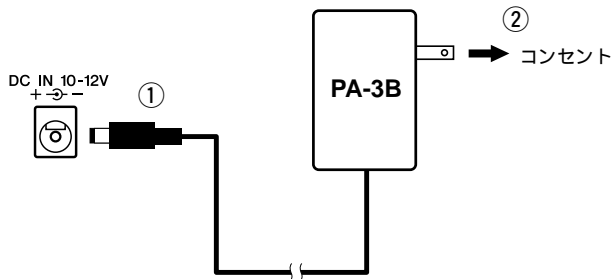
演奏の準備

■ 電源の準備

PSR-280 は、電源として、電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

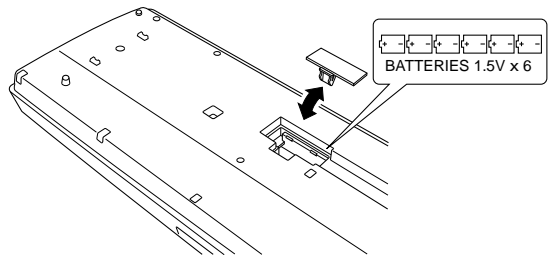
- ① リアパネルの DC IN 10-12V [電源アダプター] 端子へさし込みます。
- ② 家庭用 (AC100V) コンセントにさし込みます。



- ❗ 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず付属の専用アダプター PA-3B をご使用ください。他の電源アダプターの使用は、故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。
- ❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

乾電池を使うときは

- ① 柔らかい布などの上で裏返します。電池ボタンをはずします。
- ② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池ボタンを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、ディスプレイの表示が消えたり、記憶させている内容が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

- ❗ 乾電池はすべて + / - の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。
- ❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。
- ❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

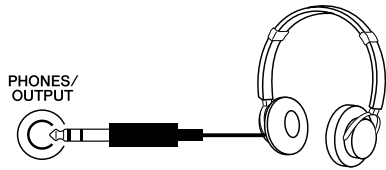
メモ

- ・乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。

同梱品について
PSR-280 の同梱品を確認してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 本体 ・ 電源アダプター PA-3B ・ 譜面立て ・ 和文シート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取扱説明書 ・ ソングブック ・ 保証書
--	--

■ ヘッドフォン / 外部出力端子について …

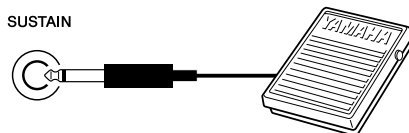


接続すると自動的に PSR-280 のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT 端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT 端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR-280 の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

- ⊘ ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- ❗ ・PSR-280 を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

■ サステイン端子について……………

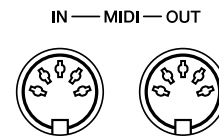


別売のフットスイッチ (FC4 または FC5) をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインの入 / 切ができます。

メモ

- ・フットスイッチを使用するときは、SUSUTAIN 端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れしないでください。踏みながら電源を入れると、入 / 切が逆になります。

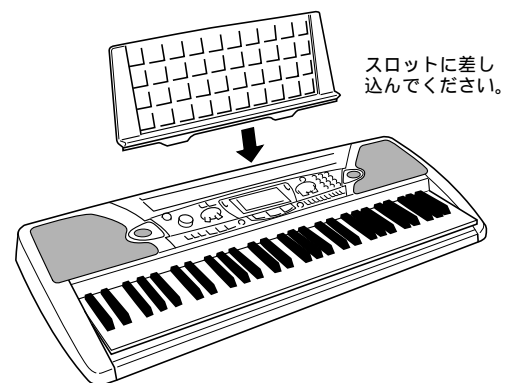
■ MIDI 端子について……………



MIDI IN 端子は外部の MIDI 機器から MIDI 信号を受信します。MIDI OUT 端子は PSR-280 から MIDI 信号 (PSR-280 で演奏した音符やキーを叩いた強さなど) を他の機器に送ります。

- ❗ ・MIDI ケーブルは楽器店などで買い求めください。
- ・MIDI ケーブルは 15m が限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

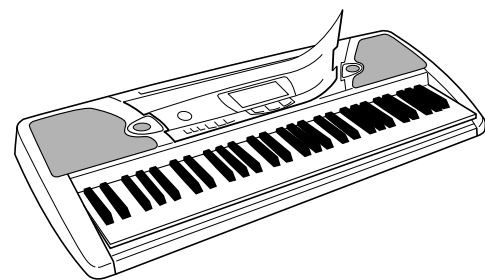
譜面立ての取り付け方



スロットに差し込んでください。

和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。



『「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。』



各部の名称

フロントパネル

- ① [電源 入 / 切](STANDBY/ON) スイッチ 18 ページ
- ② [全体音量](MASTER VOLUME) コントロール 18 ページ
- ③ [タッチレスポンス 入 / 切](TOUCH) ボタン 28 ページ
- ④ [ハーモニー 入 / 切](HARMONY) ボタン 32 ページ
- ⑤ [Dict.](ディクショナリー) 39 ページ
- ⑥ レッスン [L], [R] ボタン 51 ページ
- ⑦ メニュー [L], [R] ボタン 18 ページ
- ⑧ [デモ](DEMO) ボタン 46 ページ
- ⑨ [グランドピアノ](Piano) ボタン 21 ページ
- ⑩ [メトロノーム](METRONOME) ボタン 21 ページ
- ⑪ [DJ] ボタン 24 ページ
- ⑫ 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] 19 ページ

伴奏のとき

- ⑬ [伴奏 入 / 切](ACMP ON/OFF) ボタン 34 ページ
- ⑭ [シンクロストップ](SYNC STOP) ボタン 34 ページ
- ⑮ [シンクロスタート](SYNC START) ボタン 34 ページ
- ⑯ [スタート / ストップ](START/STOP) ボタン 34 ページ
- ⑰ [イントロ / エンディング](INTRO/ENDING) ボタン 42 ページ
- ⑱ [メイン / フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタン 42 ページ

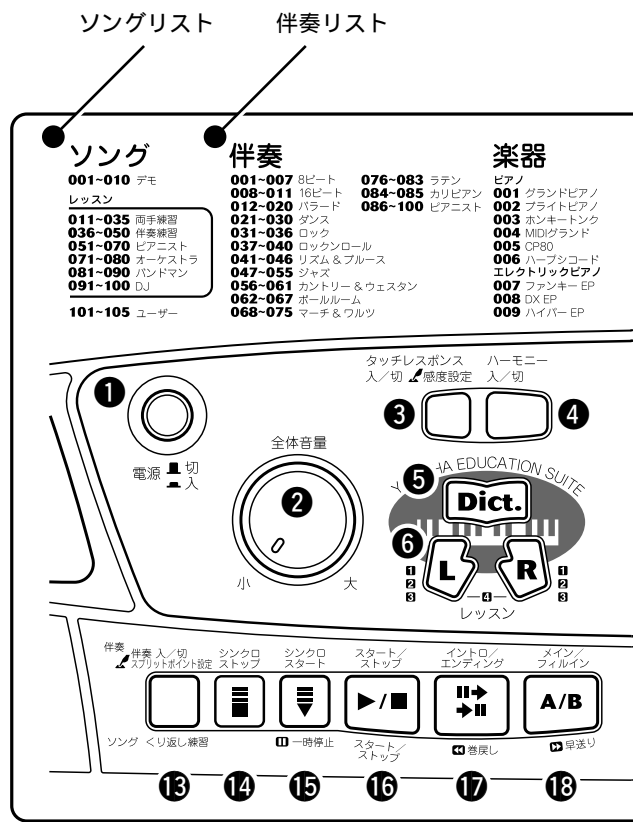
ソングのとき

- ⑬ [くり返し練習](A-B REPEAT) ボタン 50 ページ
- ⑮ [一時停止](PAUSE) ボタン 47 ページ
- ⑯ [スタート / ストップ](START/STOP) ボタン 47 ページ
- ⑰ [巻き戻し](REW) ボタン 47 ページ
- ⑱ [早送り](FF) ボタン 47 ページ

- ⑲ [テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタン 48 ページ
- ⑳ [ソング](SONG) ボタン 46 ページ
- ㉑ [伴奏](STYLE) ボタン 33 ページ
- ㉒ [楽器](VOICE) ボタン 23 ページ
- ㉓ [録音](RECORD) ボタン 60 ページ
- ㉔ ソングメモリー (SONG MEMORY)
[1] ~ [5], [A] ボタン 60 ページ
- ㉕ レジストレーションメモリー (REGISTRATION MEMORY)
[1], [2], [バンク](BANK) ボタン 44 ページ

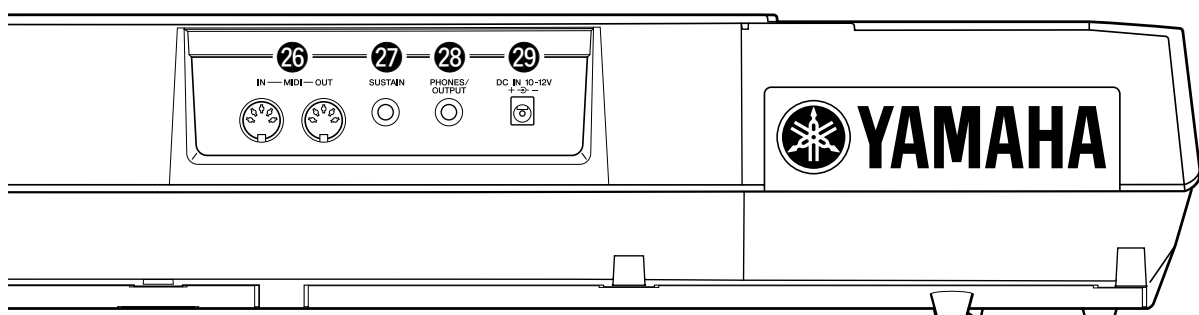
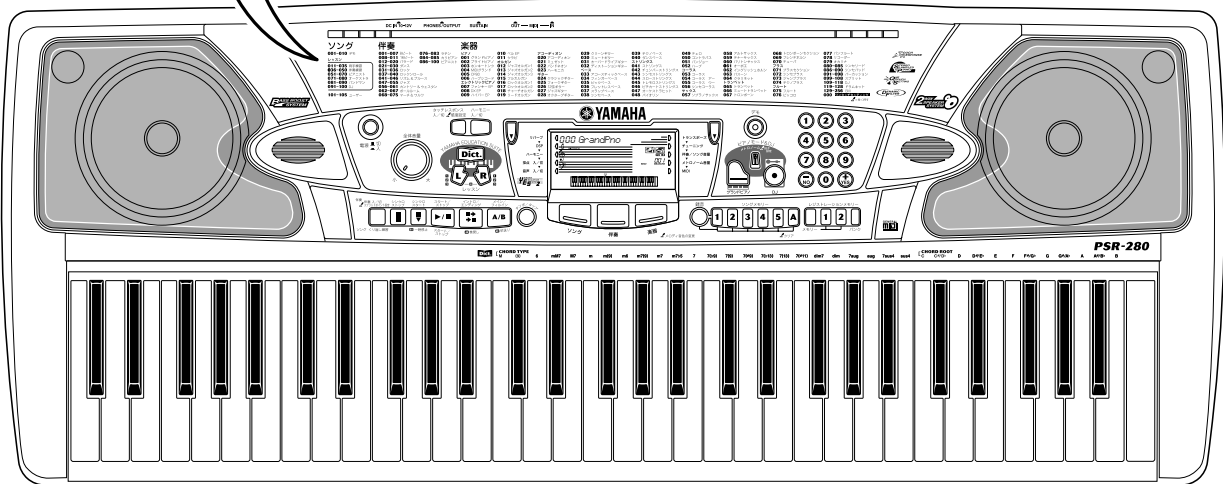
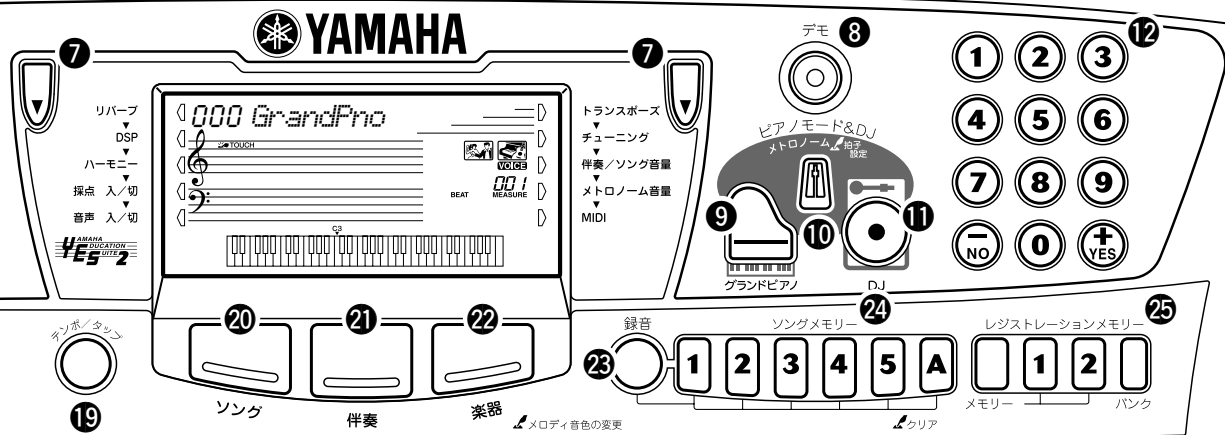
リアパネル

- ⑳ MIDI IN/OUT 端子 7 ページ
- ㉗ SUSTAIN(サステイン) 端子 7 ページ
- ㉘ PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン / 外部出力) 端子 7 ページ
- ㉙ DC IN 10-12V(電源アダプター) 端子 6 ページ

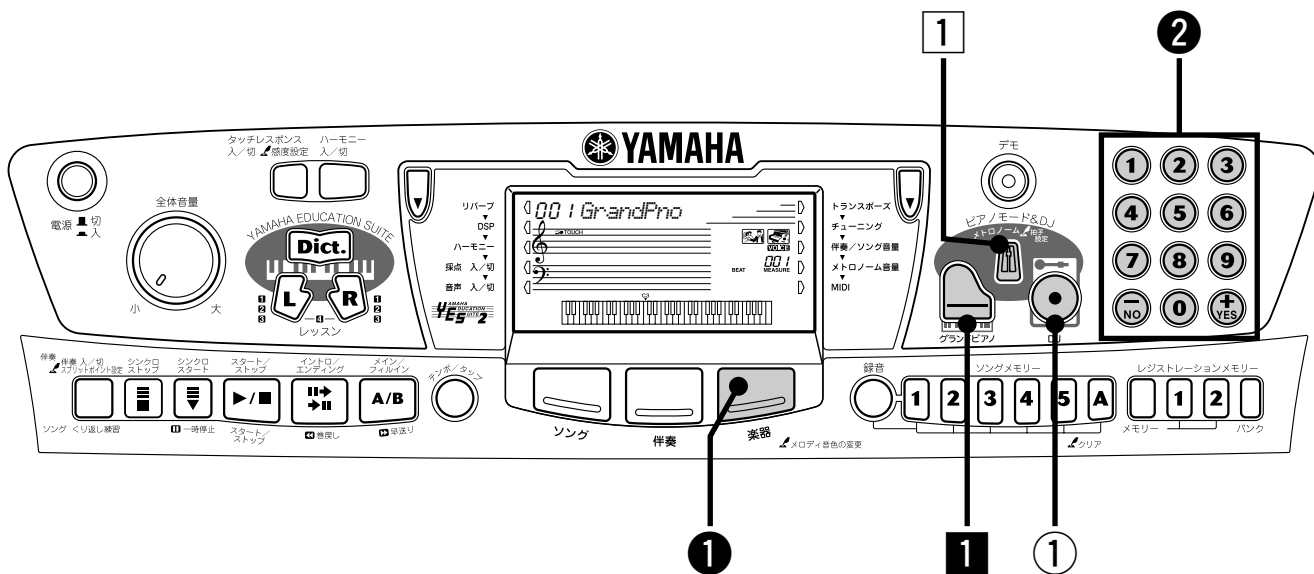


楽器リスト

- | | | | | | | | |
|--------------|--------------|-----------------|-----------------|--------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 010 ベル EP | アコーディオン | 029 クリーンギター | 039 テクノベース | 049 チェロ | 058 アルトサクセス | 068 トロンボーンセクション | 077 パンフルート |
| 011 クラビ | 020 アコーディオン | 030 ミュートギター | 040 ダンスベース | 050 コントラバス | 059 テナーサクセス | 069 フレンチホルン | 078 リコーダー |
| 012 ジャズオルガン1 | 021 ミュゼット | 031 オーバードライブギター | 041 ストリングス | 051 バンジョー | 060 パリトンスックス | 070 チューバ | 079 ホカリナ |
| 013 ジャズオルガン2 | 022 バンドネオン | 032 ディストーションギター | 042 チェンバーストリングス | 052 ハープ | 061 オーボエ | 071 ブラスセクション | 080-085 シンセリード |
| 014 ジャズオルガン3 | 023 ハーモニカ | 033 アコースティックベース | 043 シンセストリングス | 053 コーラス | 062 イングリッシュホルン | 072 シンセブラス | 086-090 シンセパッド |
| 015 フルオルガン | 024 クラシックギター | 034 フィンガーベース | 044 スローストリングス | 054 コーラス アー | 063 パスーン | 073 シンセブラス | 091-098 パーカッション |
| 016 ロックオルガン1 | 025 フォークギター | 035 ピックベース | 045 トレモロストリングス | 055 コーラス ウー | 064 クラリネット | 074 テクノブラス | 099-108 スプリット |
| 017 ロックオルガン2 | 026 12弦ギター | 036 プレックレスベース | 046 ピチカートストリングス | 056 シンセコーラス | 065 トランペット | 075 フルード | 109-118 DJ |
| 018 チャーチオルガン | 027 ジャズギター | 037 スラップベース | 047 オーケストラヒット | 057 ソプラノサクセス | 066 ミュートランペット | 076 ビッコロ | 119-128 ドラムキット |
| 019 リードオルガン | 028 オクターブギター | 038 シンセベース | 048 バイオリン | | 067 トロンボーン | | 129-256 GM |



ステップ 1 楽器



グランドピアノの音で弾いてみましょう

[グランドピアノ] (Piano) ボタンを押すと、すべての設定がピアノ演奏用に切り替わります。

1 [グランドピアノ] (Piano) ボタンを押します。



000 GrandPno

2 演奏しましょう。



詳しくは 21 ページをご覧ください。

メトロノームを鳴らしながら練習しましょう

1 [メトロノーム] (METRONOME) ボタンを押します。



詳しくは 21 ページをご覧ください。

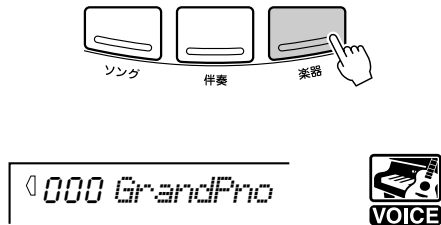
[楽器リスト]

楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	
	ピアノ		オルガン		ギター		コーラス	
001	グランドピアノ	012	ジャズオルガン1	024	クラシックギター	038	シンセベース	
002	ブライトピアノ	013	ジャズオルガン2	025	フォークギター	039	テクノベース	
003	ホンキートンクピアノ	014	ジャズオルガン3	026	12弦ギター	040	ダンスベース	
004	MIDI グランドピアノ	015	フルオルガン	027	ジャズギター		ストリングス	
005	CP 80	016	ロックオルガン1	028	オクターブギター	041	ストリングス	
006	ハーブシコード エレКТリックピアノ	017	ロックオルガン2	029	クリーンギター	042	チェンバーストリングス	
007	ファンキーエレКТリックピアノ	018	チャーチオルガン	030	ミュートギター	043	シンセストリングス	
008	DXエレКТリックピアノ	019	リードオルガン	031	オーバードライブギター	044	スローストリングス	
009	ハイパーエレКТリックピアノ		アコーディオン	032	ディストーションギター	045	トレモロストリングス	
010	ペルエレКТリックピアノ	020	トラディショナルアコーディオン		ベース	046	ピチカートストリングス	
011	クラビ	021	ミュゼットアコーディオン	033	アコースティックベース	047	オーケストラヒット	
		022	バンドネオン	034	フィンガーベース	048	バイオリン	
		023	ハーモニカ	035	ピックベース	049	チェロ	
				036	フレットレスベース	050	コントラバス	
				037	スラップベース	051	バンジョー	
						052	ハーブ	
							053	クワイア
							054	クワイアアー
							055	クワイアウー
							056	シンセクワイア
								サククス
							057	ソプラノサククス
							058	アルトサククス
							059	テナーサククス
							060	バリトンサククス
							061	オーボエ
							062	イングリッシュホルン
							063	バスーン
							064	クラリネット

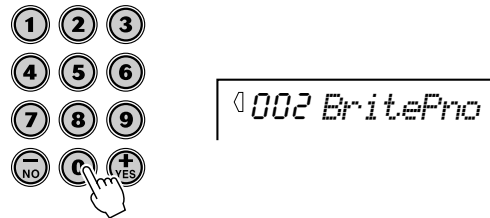
いろいろな音色で弾いてみましょう

PSR-280 には 256 種類の楽器 (音色) が入っています。好みの楽器を選んで弾いてみましょう。

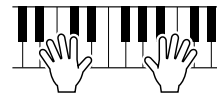
① [楽器] (VOICE) ボタンを押します。



② 楽器を選びます。



③ 演奏しましょう。

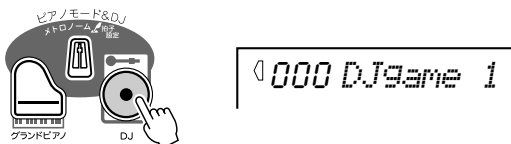


詳しくは 23 ページをご覧ください。

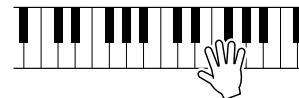
DJ で遊んでみましょう

リズムをバックに効果音を出して遊ぶことができます。

① [DJ] ボタンを押します。

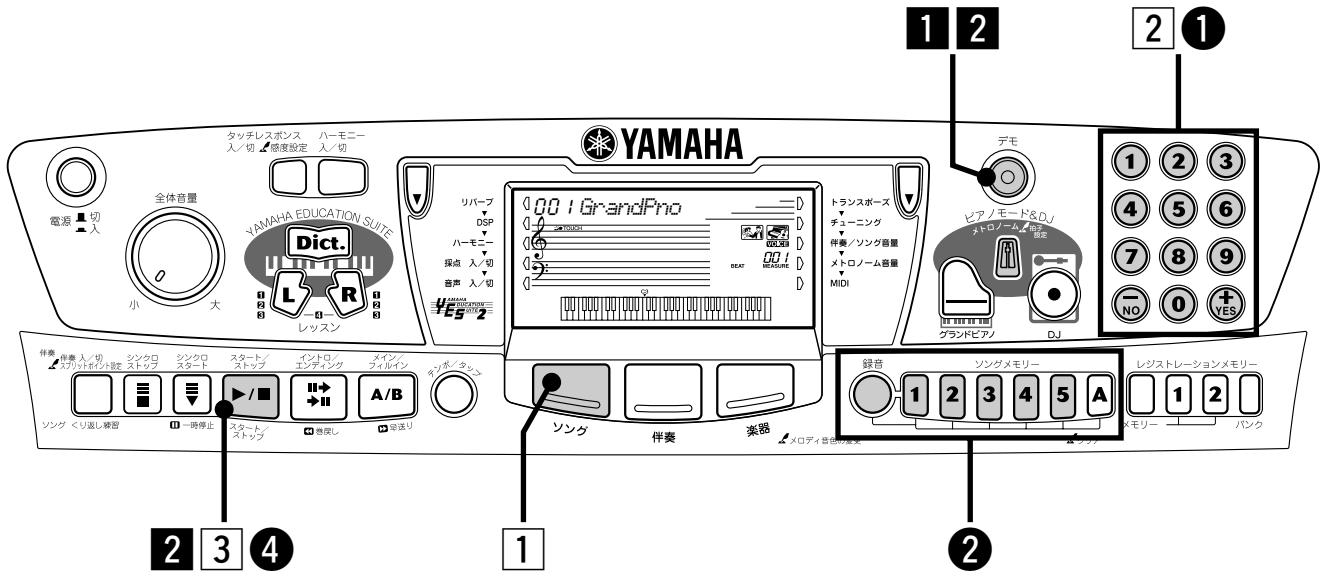


② 鍵盤を叩くように演奏すると、さまざまな効果音が鳴ります。



詳しくは 24 ページをご覧ください。

楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	楽器 No.	楽器名	
	トランペット	077	バンフルート		パーカッション			
065	トランペット	078	リコーダー	091	ビブラフォン	105	クラシックギター / フルード	
066	ミュートトランペット	079	オカリナ	092	マリンバ	106	フレンチホルン / トランペット	
067	トロンボーン		シンセリード	093	シロフォン	107	チャーチオルガン / クワイア アー	
068	トロンボーンセクション	080	矩形波リード	094	スチールドラム	108	グランドピアノ / ミュゼットアコーディオン	
069	フレンチホルン	081	ノコギリ波リード	095	チェレスタ		DJ	
070	チューバ	082	ボイスリード	096	チューブラーベル	109	DJ ゲーム 1	
	ブラス	083	クリスタル	097	ティンパニ	110	DJ ゲーム 2	
071	ブラスセクション	084	ブライトネス	098	ミュージックボックス	111	DJ ゲーム 3	
072	シンセブラス	085	アナログリード		スプリット	112	DJ ゲーム 4	
073	ジャンプブラス		シンセパッド	099	ストリングス / グランドピアノ	113	DJ ゲーム 5	
074	テクノブラス	086	ファンタジア	100	グランドピアノ / パイオリン	114	DJ ゲーム 6	
	フルード	087	ベルパッド	101	DX エレピ / ハーモニカ	115	DJ ゲーム 7	
075	フルード	088	ゼノンパッド	102	グランドピアノ / テナーサクソ	116	DJ ゲーム 8	
076	ピッコロ	089	エンジェルズ	103	クワイア ウー / オカリナ	117	DJ ゲーム 9	
		090	ダークムーン	104	ビブラフォン / ジャズギター	118	DJ ゲーム 10	
							ドラムキット	
							119	スタンダードキット 1
							120	スタンダードキット 2
							121	ルームキット
							122	ロックキット
							123	エレクトロニックキット
							124	アナログキット
							125	ダンスキット
							126	ジャズキット
							127	ブラッシュキット
							128	シンフォニーキット



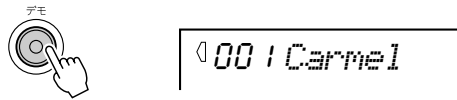
ソングを鳴らしましょう

PSR-280 には、デモソングが 10 曲入っています。

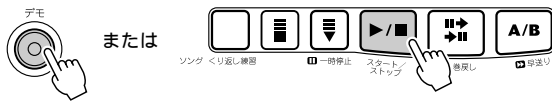
デモソングを鳴らしましょう

ソング番号 001 ~ 010 番には、PSR-280 の機能をフルに活用したデモソングが入っています。

- [デモ] (DEMO) ボタンを押します。
001 番のデモソングがスタートします。001 番が終了すると、002 番 003 番...と続けてデモソングが鳴ります。



- ソングを止めます。



詳しくは 46 ページをご覧ください。

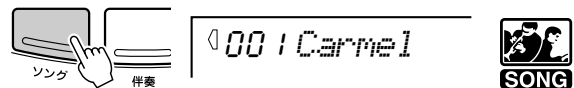
メモ

- [デモ] (DEMO) ボタンを押しながら電源を入れると、[デモ] (DEMO) ボタンを押してもデモソングが鳴らないようにすることができます。電源を入れ直すと通常の状態に戻ります。

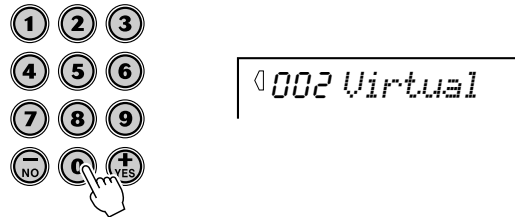
1 曲ずつ鳴らしましょう

好みの曲 (ソング番号 001 ~ 100) を選んで聴くことができます。

- [ソング] (SONG) ボタンを押します。



- ソングを選びます。



- ソングをスタート / ストップします。



詳しくは 46 ページをご覧ください。

演奏を録音しましょう

テープレコーダーに録音するように、自分の演奏を録音することができます。

① 録音したいユーザーソング(101 ~ 105)を選びます。



◁ 102 User 2

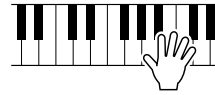
② [録音](RECORD) ボタンを押しながら、録音したいトラックを選びます。



◁ 102 User 2

③ 録音しましょう。

演奏を始めると自動的に録音が始まります。



④ 録音をストップします。

[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押して、録音をストップします。



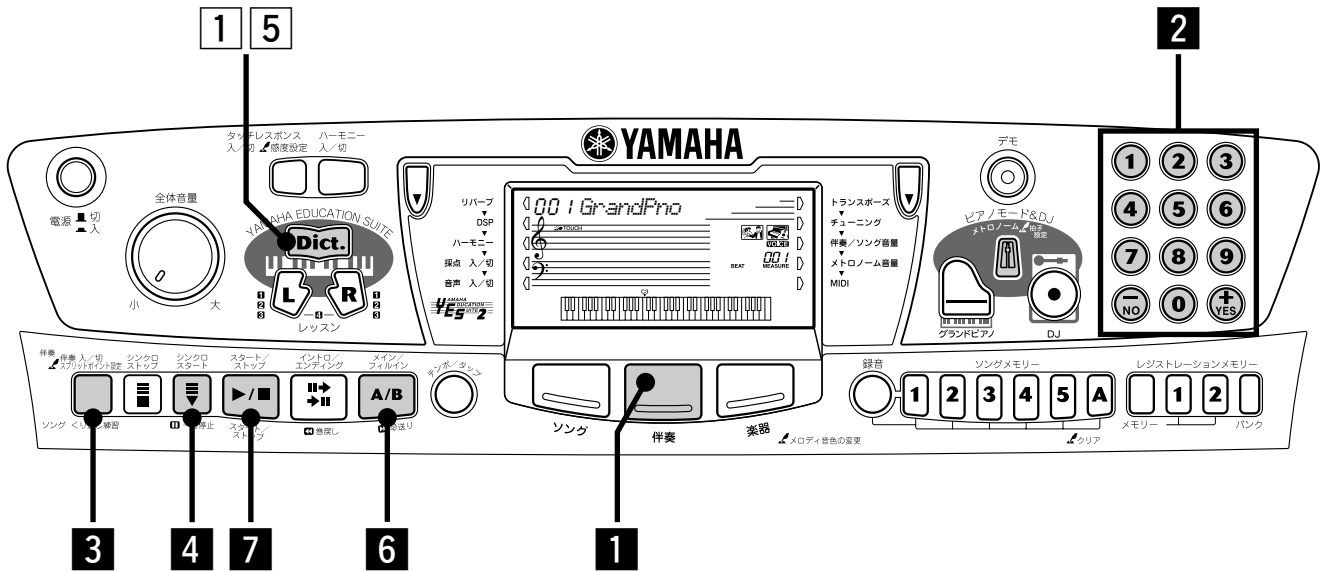
詳しくは 59 ページをご覧ください。

[ソングリスト]

ソング No.	ソング名	ソング No.	ソング名	ソング No.	ソング名	ソング No.	ソング名
楽器紹介 and 著作権曲		032	びっくりシンフォニー	061	別れの曲	DJ ゲーム	
001	カーメル	033	野ばらに寄す	062	ロンド	091	DJゲーム
002	バーチャル・インサニティー	034	闘牛士の歌	063	月の光	092	ラガ
003	ロッキン	035 私のお父さん (ジャンニ・スキッキより)		064	楽興の時第3番	093	デジタルロック
004	DX エレビ	伴奏練習		065	エンターティナー	094	ヒップハウス
005	アラベスク	036	きらきら星	066	トロイメライ	095	オールザット
006	ファンキーエレビ	037	夢見る君	067	歌の翼に	096	ポップレゲエ
007	ジャズオルガン	038	リパブリック讃歌	068	平均律第1巻第1番 プレリュード	097	アシッドハウス
008	愛のロマンス	039	埴生の宿	069	すみれ	098	スバパッド
009	アイネ・クライネ・ナハトムジーク	040	花のワルツ (くるみ割り人形より)	070	エリーゼのために	099	アシッドテクノ
010	ホンキートンクピアノ	041	アロハ・オエ	オーケストラ		100	フレア
両手弾き練習		042	線路は続くよどこまでも	071	円舞曲「春の声」		
011	茶色の小瓶	043	愛しのクレメンティン	072	葦笛の踊り (くるみ割り人形より)		
012	ロッポ・ローモンド	044	蛍の光	073	春の歌		
013	おお、スザナ	045	大きな古時計	074	「天国と地獄」序曲		
014	真珠探りの歌	046	アメージング・グレース	075	スラヴ舞曲第10番		
015	小鳥ならば	047	マイ・ボニー	076	アメリカン・パトロール		
016	ローレライ	048	アルプス一万尺	077	草競馬		
017	フニクリ・フニクラ	049	もろびとこぞりて	078	四季より「春」		
018	わらの中の七面鳥	050	かわいいいオーガスティン	079	タイスの瞑想曲		
019	故郷の人々	ピアニスト		080	ハンガリー・舞曲第5番		
020	きよしこの夜	051	へ調のメロディ	バンドマン			
021	ジングル・ベル	052	グリーンスリーブス	081	ロック・ティック		
022	別れ	053	モスクワの思い出	082	ラブ・ユー		
023	パンジョーをかき鳴らせ	054	ポッケリニのメヌエット	083	エレクトリック・バス		
024	主よ、人の望みの喜びよ	055	天使のセレナーデ	084	レイドバック		
025	ゴセックのガボット	056	オーラ・リー	085	トワイライト		
026	ハイドンのセレナーデ	057	ロンドンデリーの歌	086	ビーチ・パーティー		
027	バッハのメヌエット	058	夜想曲第2番	087	サムタイム		
028	バッハベルのカノン	059	愛の夢第3番	088	ロック・メロン・パンブ		
029	ドナウ川のさざ波	060	タンゴ(スペインより)	089	スランキー		
030	歌劇「魔笛」より			090	オルウェイズ		
031	月光の曲						

印の付いたソングは、フリーテンポのソングで、ディスプレイは「F」と表示します。(48ページ参照)

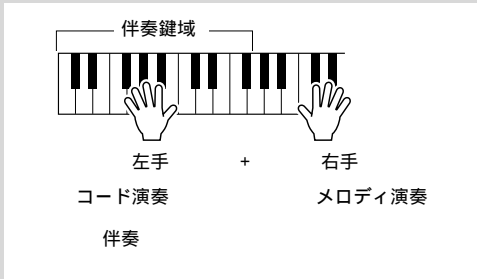
ステップ 3 伴奏



伴奏を使って演奏しましょう

伴奏機能は、左手でコード（和音）を押さえるだけで、そのコードに合った伴奏が鳴る機能です。

伴奏をバックにメロディを演奏しましょう。



メモ

- ・コードの押さえ方は「伴奏のコードの押さえ方」(37 ページ) や、「コードを調べる」(39 ページ) をご覧ください。

1 [伴奏] (STYLE) ボタンを押します。



001 88tPop1



2 伴奏リストを見て、好みの伴奏を選びます。
(伴奏リストは、73 ページ)



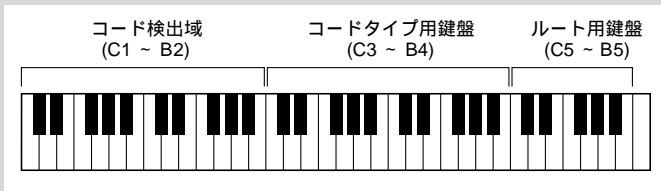
002 88tPop2

3 伴奏を「入」にします。



コードを調べよう (ディクショナリー)

コード (和音) 名がわかっていて、コードの弾き方がわからないとき、「ディクショナリー機能」が役立ちます。

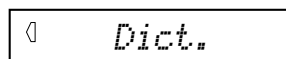


コードの押さえ方を勉強しましょう

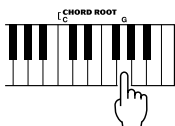
コード例



1 [Dict.](ディクショナリー) ボタンを押します。

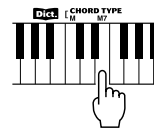


2 知りたいコードのルート音 (根音) を押します。



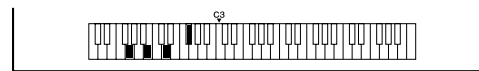
G

3 知りたいコードのコードタイプを押します。



G M7

4 ディスプレイの鍵盤ガイドにしたがって、鍵盤(コード検出域)を押さえます。正しく押さえると、ディスプレイのコード名が点滅します。



G M7

5 [Dict.](ディクショナリー) ボタンを押して、ディクショナリー機能を終了します。



詳しくは 39 ページをご覧ください。

4 シンクロスタートを「入」にします。



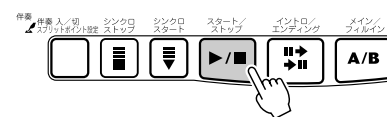
5 コード (左手) を演奏します。伴奏がスタートします。「コードを調べる」(39 ページ) を活用します。



6 好みの伴奏パターンに切り替えます。

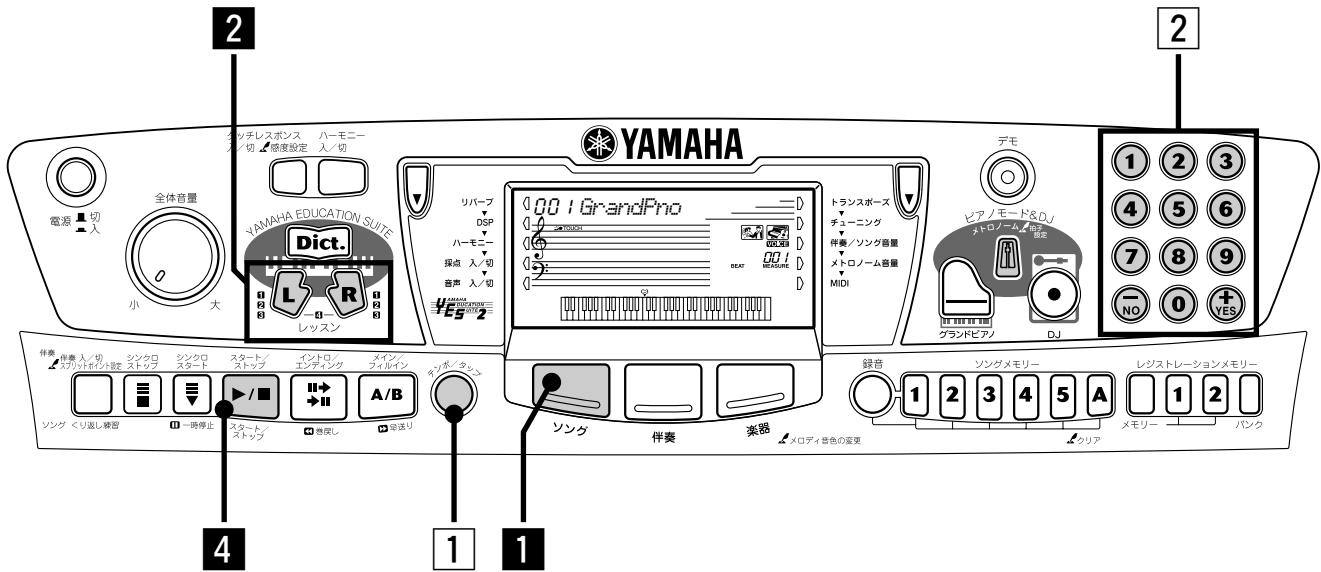


7 伴奏をストップします。



詳しくは 33 ページをご覧ください。

ステップ 4 レッスン



レッスン機能を使ってみましょう

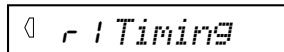
ソング番号 001 ~ 100 番のソングは、レッスン機能付きです。この機能を使ってソングを弾けるようになります。右手を練習するときには [R] ボタン、左手を練習するときには [L] ボタンを押します。右手・左手ともに以下のレッスン機能で練習ができます。

- レッスン 1 「タイミング」..... 鍵盤を弾くタイミングを練習します。
- レッスン 2 「ウェーティング」..... ディスプレイの音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。音符どおりの鍵盤が弾かれるまで、伴奏は進まず待ってしてくれます。
- レッスン 3 「マイナスイオン」..... カラオケのように伴奏に合わせて弾く練習をします。
- レッスン 4 「ポーズハンド」..... レッスン 3 で右手と左手が弾けるようになったら、両手で弾く練習をします。

1 レッスン曲を選びます。
ソングの選び方は 19 ページをご覧ください。



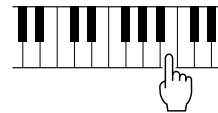
2 レッスン方法を選びます。
右手の練習には [R] ボタン、左手の練習には [L] ボタンを押します。両手で練習するとき (レッスン 4) は、[R], [L] ボタンを同時に押します。



メモ

・[L] または [R] ボタンを押したとき、レッスン 1 レッスン 2 レッスン 3 「切」(ソング) レッスン 1... の順番で変わります。

3 鍵盤を弾きます。

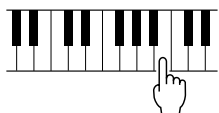


4 レッスンを終了します。



レッスン 1 : タイミング

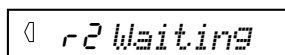
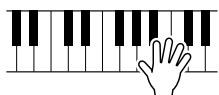
鍵盤を弾くタイミングを練習します。
レッスン 1 では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。
メロディに合わせて鍵盤を弾きます。



詳しくは 53 ページをご覧ください。

レッスン 2 : ウェイティング

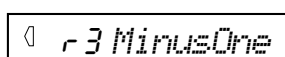
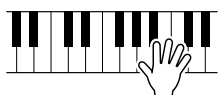
鍵盤を弾く練習をします。
正しい鍵盤が押されるまで、伴奏は進まず待ってくれます。



詳しくは 54 ページをご覧ください。

レッスン 3 : マイナスワン

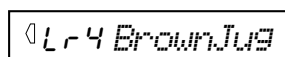
伴奏に合わせて弾きます。
伴奏はカラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。



詳しくは 55 ページをご覧ください。

レッスン 4 : ポースハンド

両手で弾く練習をします。



詳しくは 55 ページをご覧ください。

レッスン 1 から 4 まで、レベルに応じてチャレンジしてください。

採点機能

レッスンが終わると、その演奏を PSR-280 が採点し、ディスプレイに、「OK」「Good」「VeryGood」「Excellent」と、4 段階で表示します。

詳しくは 56 ページをご覧ください。

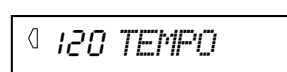
音声ガイド

機能名、レッスン名や採点の結果を、音声で教えてくれます。

詳しくは 57 ページをご覧ください。

テンポ (速さ) を変えてみましょう

① [テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。



② 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、テンポを変更します。



メモ

・ボタンを押すタイミングでテンポを設定できるタップ機能があります。
詳しくは 48 ページをご覧ください。



基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた)

電源 入

[電源入/切](STANDBY/ON)スイッチを押すと、電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。



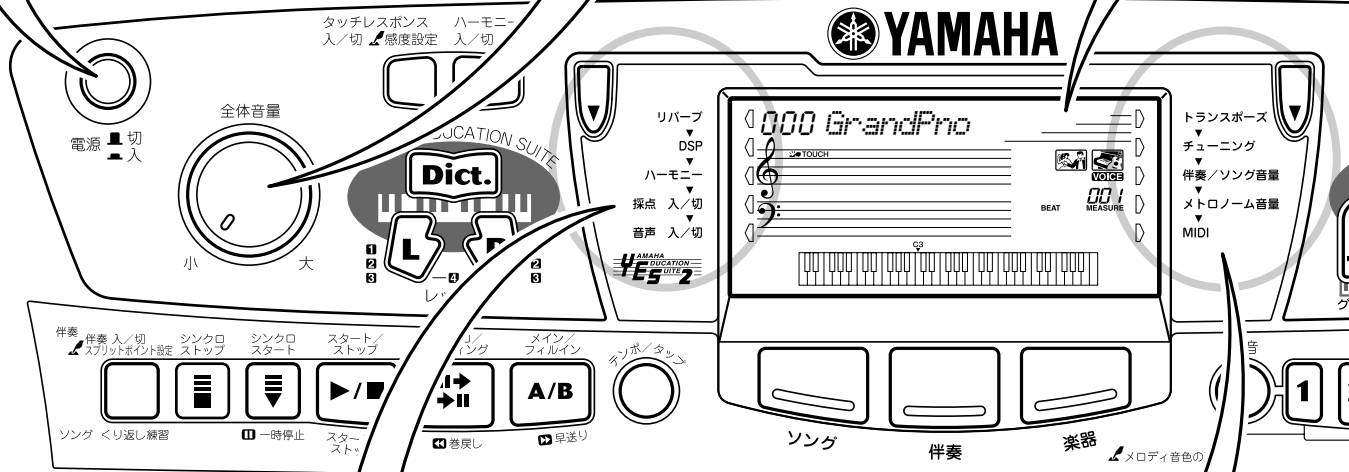
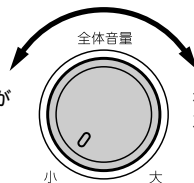
❗ スイッチが「切」の状態でも微電流が流れています。PSR-280を長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜いてください。

音量の調節

[全体音量](MASTER VOLUME)コントロールを回します。

左に回すと、音量が小さくなります。

右に回すと、音量が大きくなります。



メニュー [L], [R] 表示

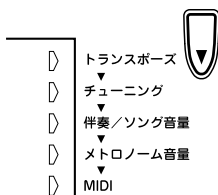
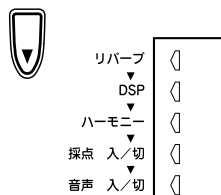
メニュー [L], [R] では、PSR-280 のさまざまな設定が行なえます。

メニュー L

- ・リバーブ30 ページ
- ・DSP31 ページ
- ・ハーモニー32 ページ
- ・採点 入/切56 ページ
- ・音声 入/切57 ページ

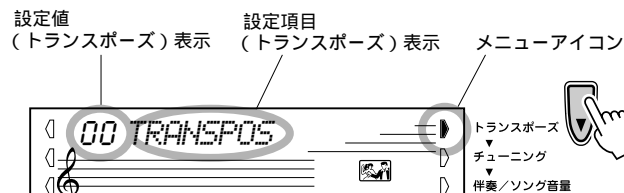
メニュー R

- ・トランスポーズ27 ページ
- ・チューニング28 ページ
- ・伴奏 / ソング音量49 ページ
- ・メトロノーム音量22 ページ
- ・MIDI63 ページ



メニュー[L]または[R] ボタン(ディスプレイの左右にある)を押すと、メニューアイコン(◀, ▶)が移動し、ディスプレイ上段には現在選ばれている「設定項目」と「設定値」が表示されます。さらにメニュー[L]または[R] ボタンを押すと、設定項目が変わります。

例) トランスポーズの場合



基本操作を覚えましょう (ディスプレイの見かた)

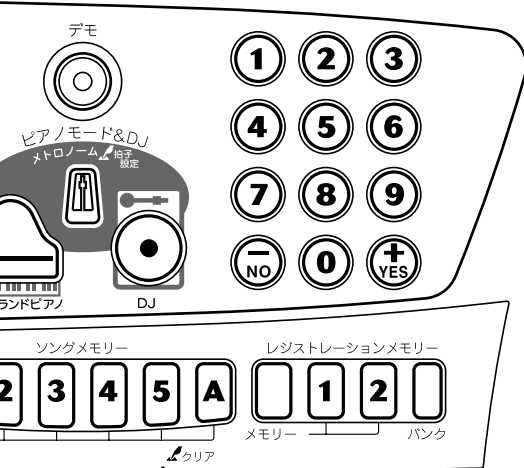
名前 & 番号表示 (ソング / 伴奏 / 楽器)

ディスプレイ上段には、現在選ばれている機能の「名前と番号」が表示されます。

例) ソングの場合

ソング番号表示

ソング名表示



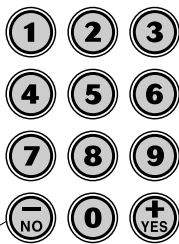
プレスアンドホールド (長く押す)



このマークの付いたボタンを 1 秒以上押し続けると、そこに書かれている別機能として働きます。

設定値の変えかた

設定値の変更は、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を使用します。



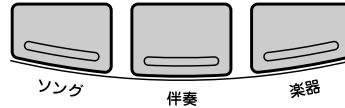
一度押すと、ひとつ小さな値に

一度押すと、ひとつ大きな値に

押し続けると、値が連続で変わります。

基本的な機能の選びかた

[ソング], [伴奏], [楽器] ボタンを押すと、PSR-280 の基本的な機能を選ぶことができます。(選ばれている機能のアイコンが表示されます。)



ソング

聴きたいソングや練習したいソングを選ぶとき



伴奏

伴奏を選ぶとき



楽器

鍵盤で演奏する楽器 (音色) を選ぶとき



ソングや伴奏を選んだあとに楽器を選ぶと、次のような表示になります。

ソング 楽器

数字ボタンで楽器を選びます。



伴奏 楽器

数字ボタンで楽器を選びます。

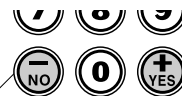


[スタート / ストップ] (START / STOP) ボタンでソングがスタート

[スタート / ストップ] (START / STOP) ボタンで伴奏がスタート

番号の選びかた

番号をひとつずつ変えるには、数字ボタン [+], [-] を使用します。



一度押すと、ひとつ小さな番号に

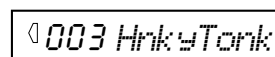
一度押すと、ひとつ大きな番号に

押し続けると、番号が連続で変わります。

直接番号で選ぶには、数字ボタン [0] ~ [9] を使用します。

例) 「003 : HnkyTonk」を選ぶ場合

数字ボタンの [0] [0] [3] を押しします。



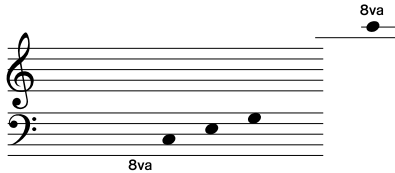
メモ

・「100 の位」が [0] の場合、0 を省略できます。同様に「100 の位」と「10 の位」が [0] の場合も [00] を省略して入力できます。

基本操作を覚えましょう (ディスプレイの見かた)

音符表示

レッスン機能のときは、ソングのメロディ符やコード符を、ディクショナリー機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



メモ

- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

小節 (MEASURE) 表示

ソングの小節番号や、伴奏の小節番号を表示します。フリーテンポのソングが選ばれると「F」と表示します。



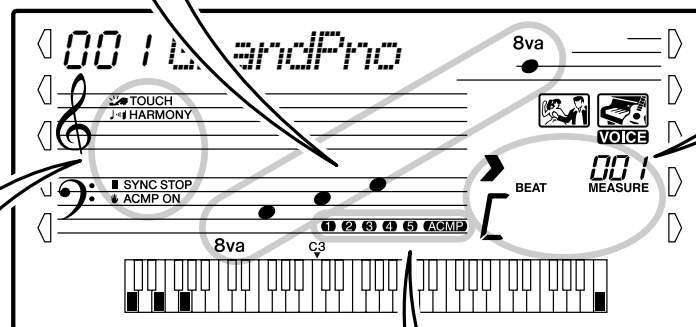
コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。



ビート表示

伴奏やソングのビート(拍)を、矢印で点滅表示します。



タッチレスポンス 入/切 (TOUCH) 表示

タッチレスポンスの入/切を表示します。



ハーモニー 入/切 (HARMONY) 表示

ハーモニーの入/切を表示します。



シンクロストップ (SYNC STOP) 表示

シンクロストップの入/切を表示します。



ソングトラック表示

ソングトラックに関する情報を表示します。



伴奏「入」(ACMP ON) 表示

伴奏機能の入/切を表示します。

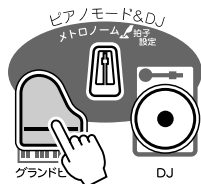




グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

PSR-280 はさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」というときには、[グランドピアノ](Piano) ボタンを押します。

[グランドピアノ](Piano) ボタンを押すと、PSR-280 のすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。



[グランドピアノ] ボタンを押して設定される内容

- ・楽器 グランドピアノ
- ・伴奏 ストライド
- ・ソング へ長のメロディ
- ・タッチレスポンス 入 / 切 入
- ・ワンタッチセッティング 入
- ・メトロノーム 切
- ・ハーモニー 入 / 切 切
- ・スプリットポイント 54 「F#2」

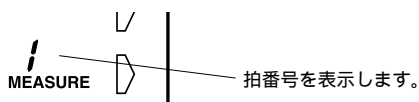
この設定で自動的に選択される伴奏カテゴリー「ピアニスト(伴奏番号 086 ~ 100)」には、ピアノ演奏に適した伴奏が入っています。



・カテゴリー「ピアニスト」の伴奏は、スタートしてもリズム音は鳴りません。

メトロノームを使用して練習する

[メトロノーム](METRONOME) ボタンを押すと、ソングや伴奏のテンポに合わせてメトロノームの音が鳴ります。ピアノの練習に活用しましょう。
メトロノームは、1 拍目に「チーン」という音が鳴ります。



もう一度 [メトロノーム](METRONOME) ボタンを押すとメトロノームの音がストップします。

■ テンポの設定

テンポを変更する場合は、[テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押し、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を使って変更します。(19 ページ参照)



・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定値に戻ります。

グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

■ メトロノームの拍子の設定

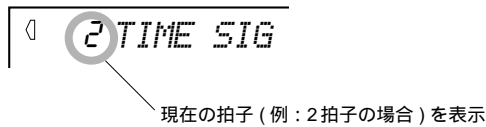
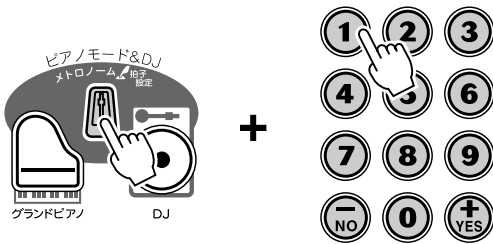
リズム停止時に、拍子を設定することができます。

[メトロノーム](METRONOME) ボタンを1秒以上押すと、メトロノームの拍子設定になります。

数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して拍子を設定します。

メモ

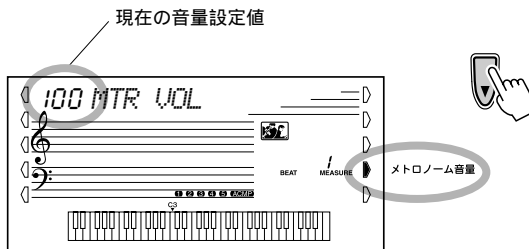
・伴奏やソングを変更すると、自動的に伴奏やソングに合った拍子に切り替わります。



数字ボタン	拍子
1	1拍子(すべての拍でチーンという音が鳴ります。)
2	2拍子
3	3拍子
4	4拍子
5	5拍子
6	6拍子
7	7拍子
8	8拍子
9	9拍子
0	- (チーンという音が鳴らない状態)

■ メトロノーム音量の設定

① メニュー[R] ボタンを押して、「メトロノーム音量」(METRONOME VOLUME) を選びます。



② 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、メトロノームの音量を 000 ~ 127 の範囲で変更します。



メモ

・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。




楽器 (音色) を選んで演奏しましょう

楽器を選ぶ

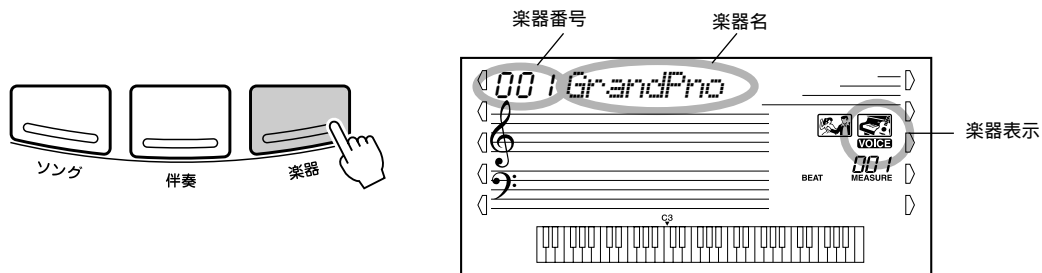
PSR-280 には、先進の AWM(アドバンスド・ウェーブ・メモリー) 音源を利用した高品質な 256 種類の音色が入っています。

楽器.....1 ~ 118(118 音色)、119 ~ 128(ドラムキット)

GM 129 ~ 256(128 音色)

GM システムレベル 1(64 ページ参照) に準拠した音色配列です。

1 [楽器] (VOICE) ボタンを押します。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で楽器番号を選びます。

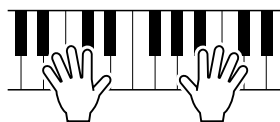
番号の選びかた。(19 ページ参照)



・ワンタッチセッティング (000) とは、伴奏やソングを選んだとき、自動的に最適な楽器が選ばれる機能です。(26 ページ参照)

3 演奏してみましょう。

いろいろな楽器を選んで演奏してみましょう。



・楽器 (楽器番号 1 ~ 118) を選択すると、その楽器に最適な DSP タイプやハーモニタイプが自動的に選ばれます。

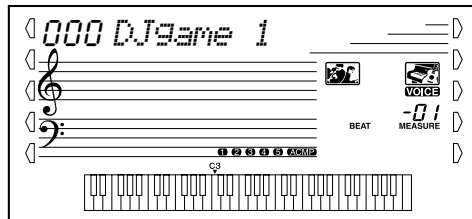
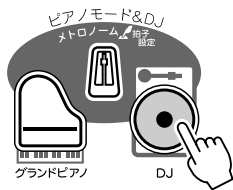
楽器 (音色) を選んで演奏しましょう

DJ で遊ぶには

伴奏をバックにさまざまな効果音を鳴らして、DJのような演奏を楽しむことができます。また、レッスン機能を使ってDJ演奏を楽しむこともできます。

1 [DJ] ボタンを押します。

ソングにはDJソングが、楽器にはDJが自動的に選ばれます。



2 [L] または [R] ボタンを押してレッスンをスタートします。

レッスンのステップ (1 ~ 3) を選びます。

DJ レッスンでは、右手 / 左手の区別がありません。レッスン 4 は、レッスン 3 と同じ機能になります。



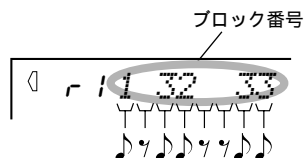
レッスン 1 では、どの鍵盤を叩いてもかまいません。

レッスン 2, 3 では、ディスプレイに表示されるブロック内の鍵盤を叩いてください。



ディスプレイには、鍵盤を叩くタイミングが表示されます。

音声入 / 切が「入」になっている場合、レッスン 2 ではブロック番号を声でも教えてくれます。



- 3 → 1
同じ位置にブロック番号が2回表示された場合は、その数字のブロックを表示された順番に叩いてください。
(16分音符で、ブロック 3 1 と叩く。)
- 3 → =
同じ位置に“=” (イコール) が表示された場合は、“=”の前に表示したブロックを続けて叩いてください。

3 [START/STOP](スタート/ストップ)ボタンを押してレッスンを終了します。

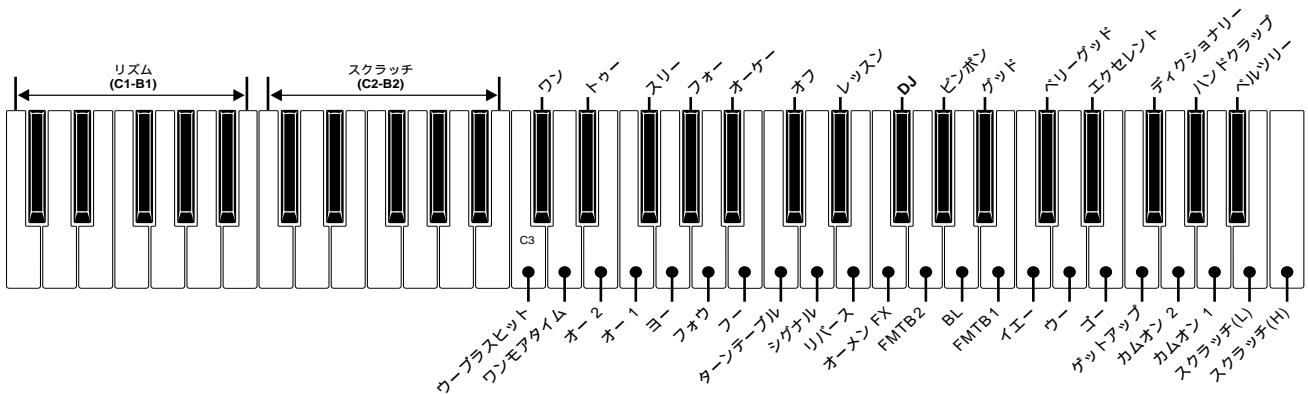


ヒント

・DJソングを変えたり(ソング番号 091 ~ 100)、楽器を変えて(楽器番号 109 ~ 118)演奏してみましょう。

DJの音を鍵盤で鳴らす (DJ セット)

例) 109 DJ game1(DJ ゲーム 1)



ドラムの音を鍵盤で鳴らす (ドラムキット)

ドラムキット (楽器番号 119 ~ 128) を選び、鍵盤を押すとさまざまなパーカッション (打楽器音色) を鳴らすことができます。

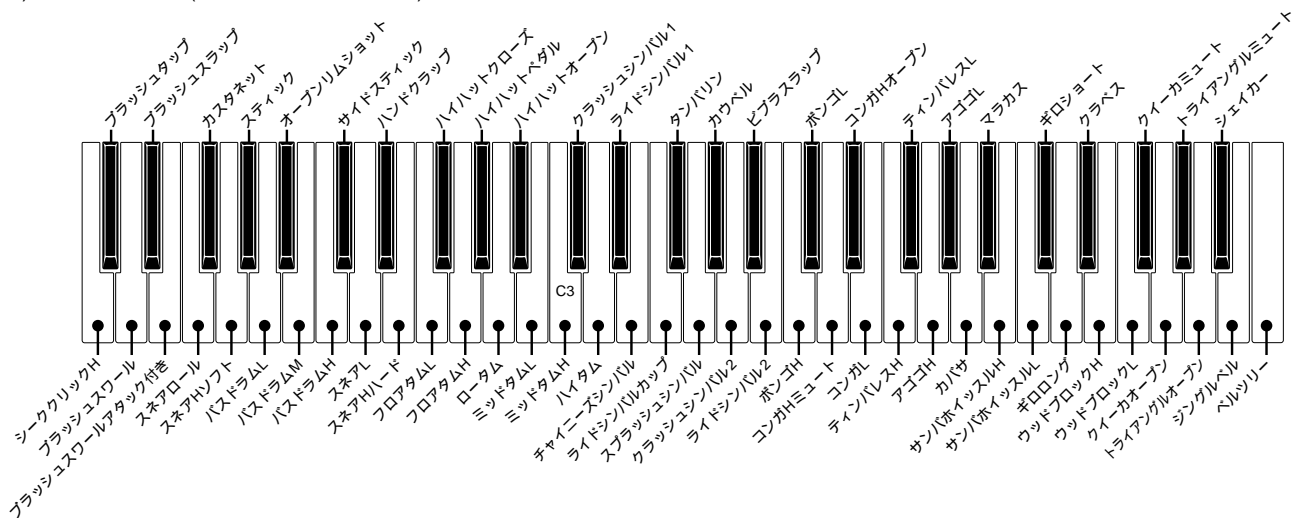
メモ

・各キットの具体的な内容は、74ページの「ドラムキットリスト」を参照してください

[ドラムキットリスト]

119	スタンダードキット 1(Standard Kit1)	124	アナログキット (Analog Kit)
120	スタンダードキット 2(Standard Kit2)	125	ダンスキット (Dance Kit)
121	ルームキット (Room Kit)	126	ジャズキット (Jazz Kit)
122	ロックキット (Rock Kit)	127	ブラッシュキット (Brush Kit)
123	エレクトロニックキット (Electronic Kit)	128	シンフォニーキット (Symph Kit)

例) 119 Std.Kit1 (スタンダードキット 1)



楽器 (音色) を選んで演奏しましょう

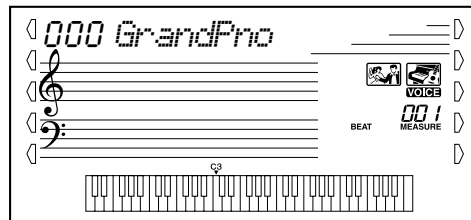
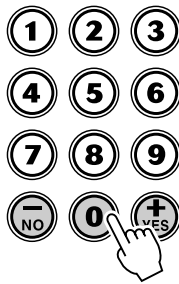
ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ (ワンタッチセッティング)

ワンタッチセッティングは、ソングや伴奏を選んだときに自動的に最適な楽器を設定する機能です。

- 1** [楽器] (VOICE) ボタンを押します。
現在選ばれている楽器名が表示されます。



- 2** 数字ボタン [0], [+], [-] で、楽器番号「000」を選びます。
これで、ワンタッチセッティングが「入」になります。



メモ

・楽器番号「000」が選ばれている状態で、ソングや伴奏を選ぶと、最適な音色が自動的に選ばれます。

スプリットポイントの変更

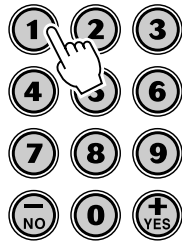
[伴奏 入 / 切] (ACMP ON/OFF) ボタンを1秒以上押すと、スプリットポイント設定になります。このとき、スプリットポイントを境に、右側のキーボードではメロディを、左側のキーボードでは伴奏を演奏します。



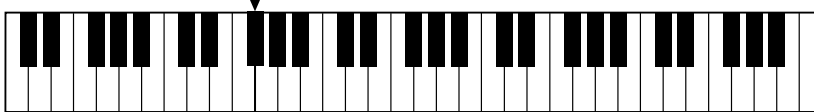
メモ

・スプリットの楽器が選ばれている場合は、キーボードの右側と左側で、異なる2つの楽器が演奏できます。
・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定の「54F#2」に戻ります。

数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、スプリットポイントを設定します。



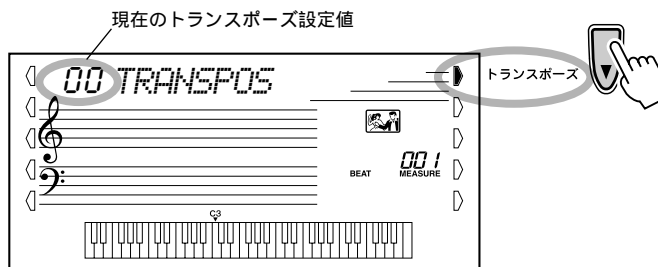
スプリットポイント (初期設定値 : 54F#2)



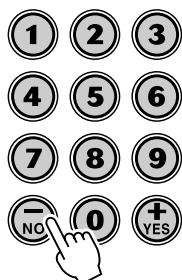
トランスポーズ

楽器全体の音程 (トランスポーズ) を変更します。

1 メニュー [R] ボタンを押して、「トランスポーズ」(TRANSPOSE) を選びます。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、トランスポーズの値を - 12 ~ 12 (単位: 半音、± 1 オクターブ) の範囲で変更します。



メモ

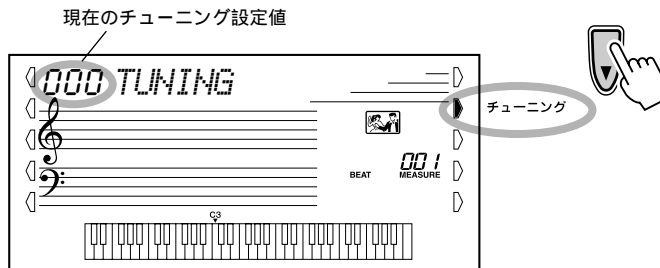
- ・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定値の「00」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、[-] ボタンを押しながら数字ボタン [0] ~ [9] で設定します。
- ・DJ(109 ~ 118) や、ドラムキット (119 ~ 128) を選んでいるときは、トランスポーズは機能しません。

楽器 (音色) を選んで演奏しましょう

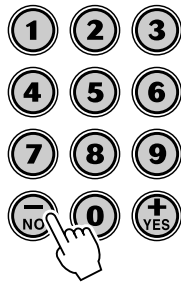
チューニング

楽器全体のチューニング (ピッチ [音程] の微調整) をします。

1 メニュー [R] ボタンを押して、「チューニング」(TUNING) を選びます。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、チューニングの値を - 100 ~ 100 (単位: セント) の範囲で変更します。



メモ

- ・チューニングの単位: 100 セント = 半音
- ・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定値の「000」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、[-] ボタンを押しながら数字ボタン [0] ~ [9] で設定します。
- ・ドラムキット (119 ~ 128) を選んでいるときは、チューニングは機能しません。

タッチレスポンスの入 / 切

[タッチレスポンス 入 / 切] (TOUCH) ボタンを押すと、タッチレスポンスが「入」になり、微かなタッチニュアンスを表現する (鍵盤を押さえる強弱で音量が変わる) ことができます。



もう一度 [タッチレスポンス 入 / 切](TOUCH) ボタンを押すと、タッチレスポンスが「切」になり、鍵盤を押さえる強弱に関わらず一定音量で演奏できます。

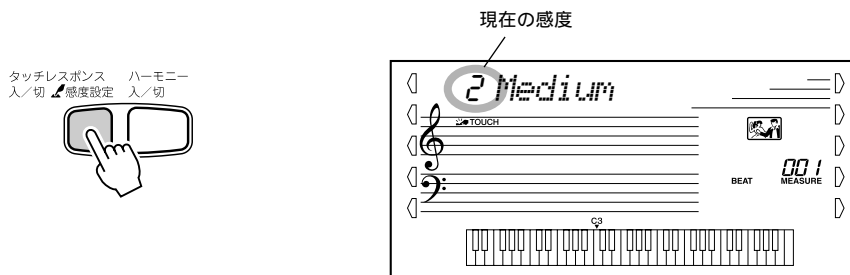


■ タッチ感度を設定する.....

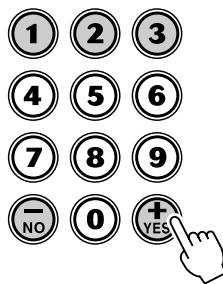
タッチレスポンスが「入」の場合のタッチ感度 (鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合) を設定することができます。

鍵盤を押さえる強さによって音量が変化するタッチレスポンス 入 / 切の感度を、3 段階 (1 ~ 3) から選択することができます。設定値が大きくなるほど、弾く強さに比例して音量変化が大きくなります。

[タッチレスポンス 入 / 切](TOUCH) ボタンを 1 秒以上押すと、タッチ感度設定画面になります。



数字ボタン [1] ~ [3], [+], [-] で感度を設定します。





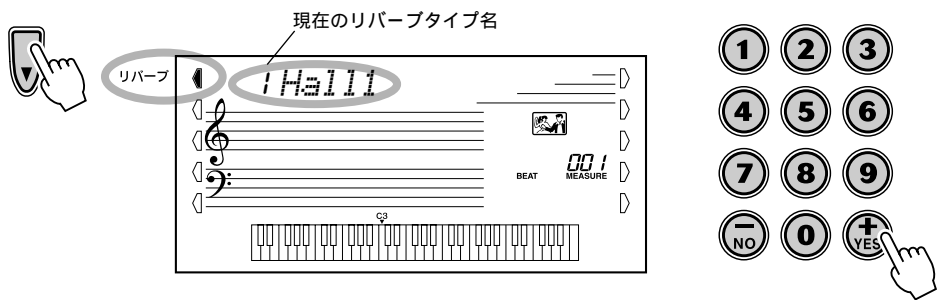
効果を付けて演奏しましょう

リバーブのタイプを選ぶ

メニュー [L] ボタンを押して「リバーブ」(REVERB) を表示させ、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、タイプを選びます。

メモ

・伴奏やソングを選ぶと、その楽器に合ったリバーブタイプが自動的に選ばれます。



「9」を選ぶと、リバーブが「オフ」になります。

[リバーブタイプリスト]

タイプ番号	タイプ名
1	ホール 1
2	ホール 2
3	ルーム 1
4	ルーム 2
5	ステージ 1
6	ステージ 2
7	プレート 1
8	プレート 2
9	リバーブオフ

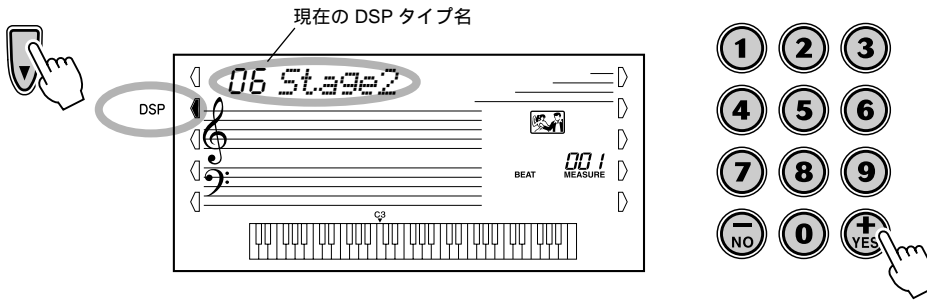
メモ

・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、選ばれている伴奏に合ったリバーブタイプになります。

(76 ページ参照)

DSP のタイプを選ぶ

メニュー [L] ボタンを押して「DSP」を表示させ、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、DSP (デジタルシグナルプロセッサ) タイプを選びます。



メモ

・楽器を選ぶと、その楽器に合ったDSPタイプが自動的に選ばれます。

「39」を選ぶと、DSP が「オフ」になります。

[DSP タイプリスト]

タイプ番号	タイプ名	タイプ番号	タイプ名
01	ホール 1	22	トレモロ 2
02	ホール 2	23	ギタートレモロ
03	ルーム 1	24	オートパン
04	ルーム 2	25	オートワウ
05	ステージ 1	26	ディレイ Left - Center - Right
06	ステージ 2	27	ディレイ Left - Right
07	プレート 1	28	エコー
08	プレート 2	29	クロスディレイ
09	アーリーリフレクション 1	30	カラオケ
10	アーリーリフレクション 2	31	ディストーションハード
11	ゲート 1	32	ディストーションソフト
12	ゲート 2	33	オーバードライブ
13	コーラス 1	34	ギターアンプシミュレーション
14	コーラス 2	35	イコライザーディスコ
15	フランジャー 1	36	イコライザーテレフォン
16	フランジャー 2	37	3バンドイコライザー
17	シンフォニック	38	2バンドイコライザー
18	フェイザー	39	DSP オフ
19	ロータリースピーカー 1		
20	ロータリースピーカー 2		
21	トレモロ 1		

メモ

・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、選ばれている楽器に合った DSP タイプになります。

(76 ページ参照)

効果を付けて演奏しましょう

ハーモニーの入 / 切とタイプを選ぶ

右手鍵域での押鍵に対していろいろなハーモニーが自動的に付きます。ハーモニーのタイプによっては左手鍵域（伴奏鍵域）で検出されたコードに合わせてハーモニーの音が付くものもあります。

[ハーモニー 入 / 切] (HARMONY) ボタンを押して「入」にします。



メニュー [L] ボタンを押して「ハーモニー」(HARMONY) を表示させ、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、ハーモニータイプを選びます。

もう一度 [ハーモニー 入 / 切] (HARMONY) ボタンを押すと、ハーモニーが「切」になります。

[ハーモニータイプリスト]

タイプ番号	タイプ名
01	デュエット
02	トリオ
03	ブロック
04	カントリー
05	オクターブ
06	トリル 1/4
07	トリル 1/6
08	トリル 1/8
09	トリル 1/12
10	トリル 1/16
11	トリル 1/24
12	トリル 1/32
13	トレモロ 1/4
14	トレモロ 1/6
15	トレモロ 1/8
16	トレモロ 1/12
17	トレモロ 1/16
18	トレモロ 1/24
19	トレモロ 1/32
20	エコー 1/4
21	エコー 1/6
22	エコー 1/8
23	エコー 1/12
24	エコー 1/16
25	エコー 1/24
26	エコー 1/32

メモ

- ・デクシヨナリー機能を使用しているときは、ハーモニーは「切」になります。
- ・楽器を選ぶと、その楽器に合ったハーモニータイプが自動的に選ばれます。
- ・ハーモニー音色で効果がかかるのは1音だけです。複数の鍵盤を押さえると、いちばん高い音、または最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。
- ・ハーモニーのタイプは、音色ごとにセットされています。

メモ

- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、選ばれている楽器に合ったハーモニータイプになります。
- ・[1] ~ [5]のタイプは伴奏のコードに合ったハーモニーになります。
- ・トリル、トレモロ、エコーはテンポ設定に同期します。

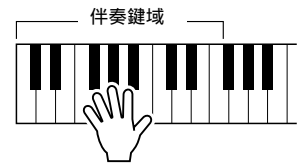
(77 ページ参照)



いろいろな伴奏で演奏しましょう

伴奏って何？

PSR-280 には、100 種類の伴奏が入っています。
伴奏機能を使用すると、選択した伴奏と伴奏鍵域で押さえられたコードに合わせて、伴奏（ベース音とコード音）が自動的に演奏されます。

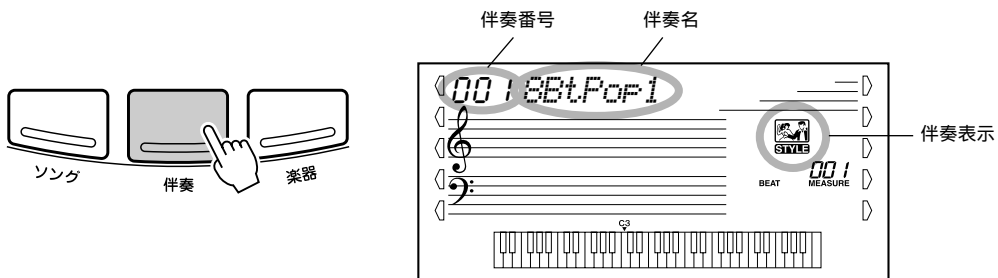


好みの伴奏を選び、伴奏機能を使って演奏してみましょう。

伴奏を選びます。	伴奏を選ぶ	33 ページ
↓		
伴奏をスタートします	伴奏のスタート	34 ページ
↓		
コード（左手）を演奏します。	伴奏コードの押さえ方	37 ページ
↓		
メロディ（右手）を演奏します。	伴奏に合わせてメロディ演奏	41 ページ
↓		
伴奏パターンを切り替えます。	伴奏のパターンの切り替え	42 ページ
↓		
伴奏をストップします。	伴奏のストップ	35 ページ

伴奏を選ぶ

1 [伴奏](STYLE) ボタンを押します。

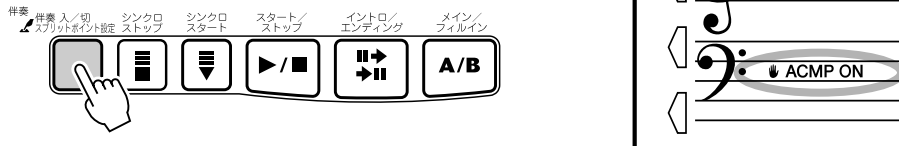


2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で伴奏番号を選びます。
番号の選びかた。(19 ページ参照)

いろいろな伴奏で演奏しましょう

伴奏のスタート

[伴奏 入 / 切](ACMP ON/OFF) ボタンを押して、伴奏を「入」にします。



伴奏のスタート方法には、次の 4 種類があります。

■ シンクロスタート.....

[シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。

伴奏鍵域でコードを弾くと、伴奏がスタートします。

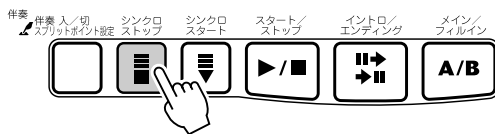


メモ

- ・シンクロスタート待機状態で、もう一度 [シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押すと、シンクロスタート待機状態は解除されます。この状態で、伴奏鍵域の鍵盤でコードを押さえると、リズムなしのベース音とコード音(和音)が鳴ります。

シンクロストップ

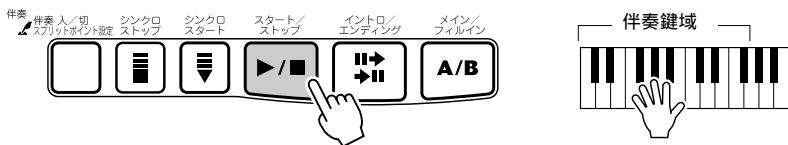
[シンクロストップ](SYNC STOP) ボタンを押すと、シンクロスタートが自動的に「入」になり、伴奏鍵域から手を離すと伴奏が止まり、シンクロスタート待機状態になります。このとき、ディスプレイには「SYNC STOP」が表示されます。



■ スタート.....

[スタート / ストップ](START/STOP) ボタンを押すとリズムがすぐにスタートします。

伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



メモ

- ・[スタート / ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、選ばれている伴奏のリズムだけがスタートします。また、伴奏番号 086 ~ 100(伴奏カテゴリー: ピアニスト) が選ばれている場合はリズムは鳴りません。

■ タップスタート.....

4 拍子なら 4 回、3 拍子なら 3 回、弾きたいテンポで [テンポ / タップ] (TEMPO/TAP) ボタンを押します。
ボタンを押すタイミングでリズムがスタートします。



イントロシンクロスタート

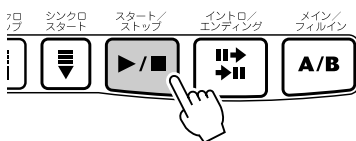
[シンクロスタート] (SYNC START) ボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。
この状態で [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すとイントロの伴奏パターンで始まるシンクロスタート待機状態になります。
伴奏鍵域でコードを弾くと、イントロで始まる伴奏がスタートし、イントロのあと、メイン A (または B) の伴奏パターンへ移行します。(42 ページ参照)



伴奏のストップ

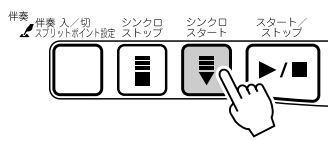
伴奏のストップ方法には、以下の 3 種類があります。

[スタート / ストップ] (START/STOP) ボタン



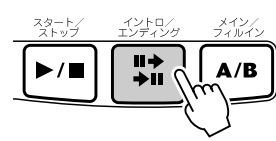
すぐにストップします。

[シンクロスタート] (SYNC START) ボタン



すぐにストップします。
ビート表示が全点滅して、シンクロスタート待機状態になります。

[イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタン



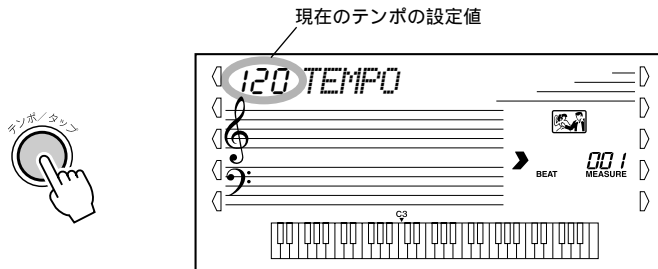
エンディングセクションを演奏してからストップします。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

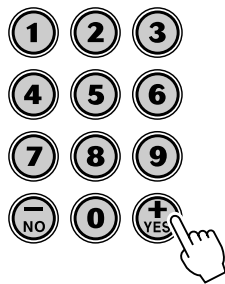
テンポの調整

伴奏のテンポを「♩=32 ~ 280(1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

1 [テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、テンポ設定値を変更します。



メモ

- ・リズムがストップしているときに伴奏を選ぶと、その伴奏に最適なテンポが自動的に設定されます。リズム演奏中に伴奏を変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・ワンタッチセッティングが選ばれているときは、現在選ばれている伴奏やソングに最適なテンポが自動的に設定されます。
- ・数字ボタン[+], [-] を同時に押すと、現在選ばれている伴奏に最適なテンポ値が設定されます。

■ タップ機能

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。

4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚で[テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。

ボタンを押すタイミングが、テンポとなってスタートします。(48ページ参照)



メモ

- ・タップ機能は、伴奏再生中でも使うことができます。

伴奏コードの押さえ方

基本的な押さえ方として、シングルフィンガーとフィンガードの2種類があります。PSR-280は、どちらを使用してもコードを自動的に判断するマルチフィンガリングという機能を使用しています。

シングルフィンガーコードの簡単な押さえ方
 フィンガード通常のコードの押さえ方

スプリットポイントより左の鍵盤 (初期設定: 54 (F#2)) でコードを弾いてください。

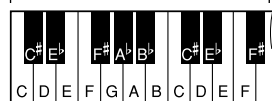
■ シングルフィンガー.....

伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。



・ルートキー (根音) と押さえる鍵盤

伴奏鍵域 (54[F#2] より左)



シングルフィンガーのコードの押さえ方

<p>C</p> <p>・メジャー (M) コード ルートキー (根音) を押さえてください。</p>	<p>C7</p> <p>・セブンス (7) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。</p>
<p>Cm</p> <p>・マイナー (m) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。</p>	<p>Cm7</p> <p>・マイナーセブンス (m7) コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。</p>

■ フィンガード.....

伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出し伴奏が演奏されます。

フィンガードで認識されるコードの押さえ方 (基本形)

[C の押鍵例]

C	C(9)	C6	C6(9)	CM7	CM7(9)	CM7(#11)	C(♭5)	CM7♭5
Csus4	Caug	CM7aug	Cm	Cm(9)	Cm6	Cm7	Cm7(9)	Cm7(11)
CmM7	CmM7(9)	Cm7♭5	CmM7♭5	Cdim	Cdim7	C7	C7(♭9)	C7(♭13)
C7(9)	C7(#11)	C7(13)	C7(#9)	C7♭5	C7aug	C7sus4	C1+2+5	

カッコ () で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

フィンガードで認識されるコード

コード	押 鍵	コード(C)	ディスプレイ表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アドナインス [(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C(9)	C(9)
シックス [6]	1 - (3) - 5 - 6	C6	C6
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C6(9)	C6(9)
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM7(9)	CM7(9)
メジャーセブンスアドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM7(#11)	CM7(#11)
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C(b5)	Cb5
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM7b5	CM7b5
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug
マイナー [m]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	Cm(9)	Cm(9)
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm7(9)	Cm7(9)
マイナーセブンスアドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm7(11)	Cm7(11)
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM7(9)	CmM7(9)
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	Cm7b5	Cm7b5
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	CmM7b5	CmM7b5
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C7	C7
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C7(b9)	C7(b9)
セブンスアドフラットサーティーンズ [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C7(b13)	C7(b13)
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C7(9)	C7(9)
セブンスアドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C7(#11)	C7(#11)
セブンスアドサーティーンズ [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C7(13)	C7(13)
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C7(#9)	C7(#9)
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C7b5	C7b5
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C7sus4	C7sus4
ワンラスツープラスファイブ [1+2+5]	1 - 2 - 5	C1+2+5	C

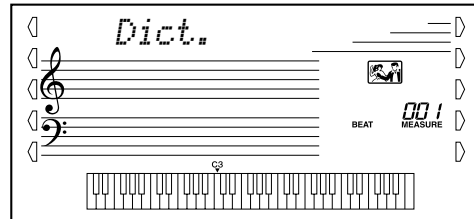
メモ

- ・カッコ () 内の音符は省略しても構いません。
- ・完全 5 度の押鍵ではルート音と 5 度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ (完全 8 度) の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7, m7b5, 6, m6, sus4, aug, dim7, 7b5, 6(9), 1+2+5
- ・7sus4 と m7(11) は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合 (マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を 2 つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

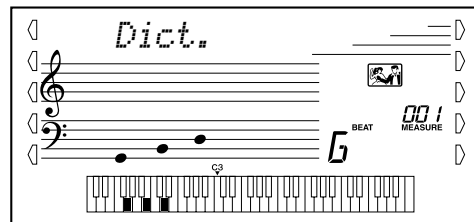
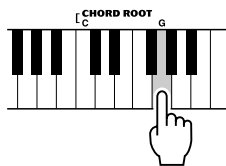
ディクショナリーでコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、ディクショナリー機能で調べることができます。

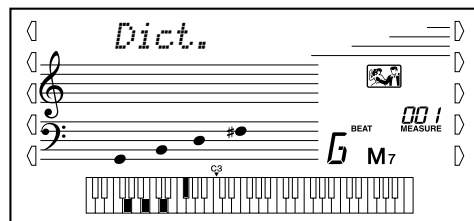
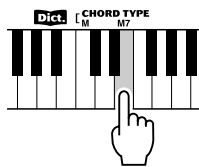
- 1** [Dict.](ディクショナリー) ボタンを押します。



- 2** たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の上に書かれた [CHORD ROOT] から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音はディスプレイに表示されます。



- 3** 鍵盤の上に書かれた [CHORD TYPE] から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、ディスプレイに楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます。



ディスプレイにしたがって、伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。コードを正しく押さえると、「ピンポン」と鳴り、コード名が点滅します。

メモ

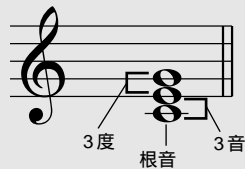
- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
- 例:Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合、ルート音を押して、次に「M」を押してください。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

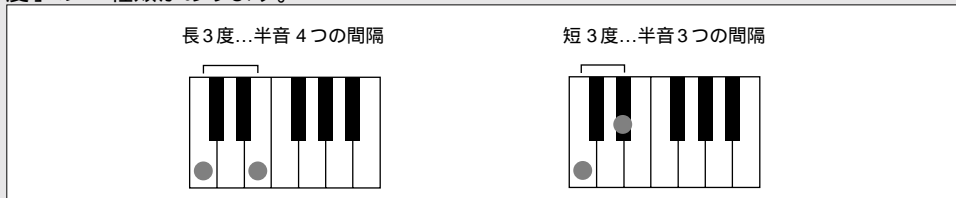
■ コード (和音) について.....

音を 2 つ以上組み合わせると同時に鳴らしたものを「和音 (コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の 3 度上の音と、さらにもう 3 度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがあります。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。



上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に 2 つの「3 度の音」が重なりますが、3 度の音には「長 3 度と短 3 度」の 2 種類があります。



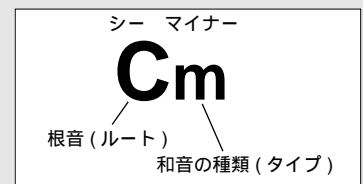
その組み合わせは次の 4 種類になります。

メジャーコード	マイナーコード	オーギュメントコード	ディミニッシュコード

和音は、3 つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

和音の表記について

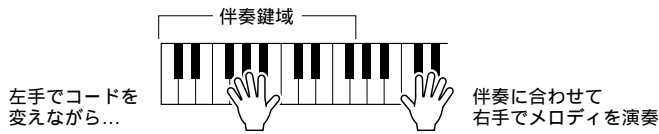
和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



和音の種類 (フィンガードで認識されるものの一部)

<p>Csus4</p>	<p>C7</p>	<p>Cm7</p>	<p>CM7</p>
<p>CmM7</p>	<p>C7b5</p>	<p>Cm7b5</p>	<p>C7sus4</p>

伴奏に合わせてメロディ演奏



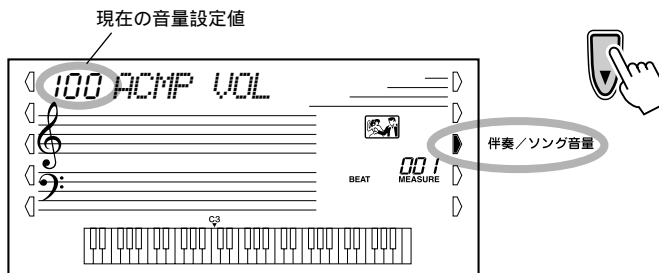
メモ

・自分の演奏しやすいテンポに設定しましょう。(48 ページ参照)

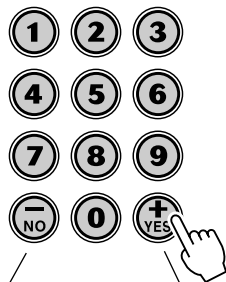
■ 伴奏音量の設定.....

伴奏全体の音量を調節して、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。

- ① メニュー[R] ボタンを押して、「伴奏 / ソング音量」(ACMP / SONG VOLUME) を選びます。



- ② 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、伴奏の音量を 000 ~ 127 の範囲で変更します。



設定値が減少し、音量が小さくなります。

設定値が増加し、音量が大きくなります。

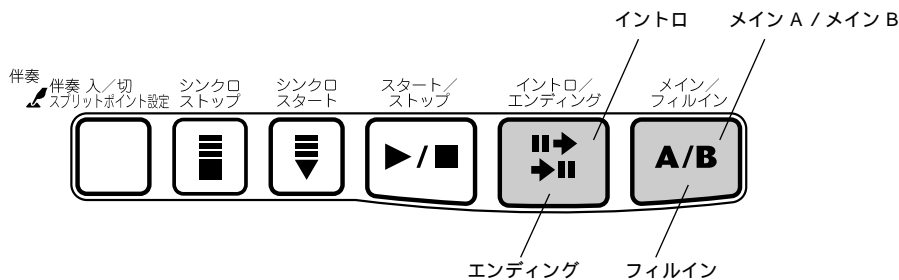
メモ

・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
・伴奏音量は、伴奏 (STYLE) が選ばれているとき、設定できません。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

伴奏パターンの切り替え

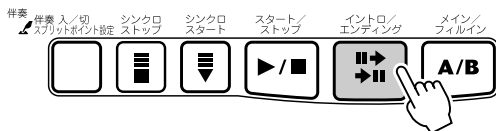
伴奏には、イントロ、メイン A/B(フィルイン)、エンディングの伴奏パターンがあります。曲の構成に合わせて伴奏パターンを変えることにより、表情豊かな演奏をすることができます。



■ イントロ.....

曲のスタート前に [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すと、イントロ (曲の始まりにふさわしいフレーズ) が、予約されます。

リズムスタート前に [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押します。

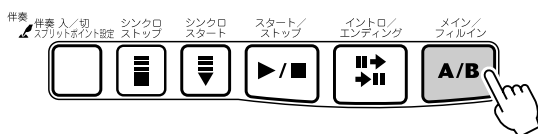


曲のスタート前に、[メイン / フィルイン] (MAIN/AUTO FILL) ボタンを押すと、イントロ演奏後の伴奏パターン (メイン A/ メイン B) を指定することもできます。

もう一度 [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すと、イントロがキャンセルされ、ディスプレイにはスタート後に演奏されるメイン A またはメイン B が表示されます。

■ メイン A, B

A/B、2つのバリエーションがあります。[メイン / フィルイン] (MAIN/AUTO FILL) ボタンを押すと、違うバリエーションに替わります。(押すタイミングにより、フィルインパターンを演奏して、違うバリエーションに移ります)。



メモ

・スタート前 (リズム停止中) に [メイン / フィルイン] (MAIN/AUTO FILL) ボタンを押して伴奏パターンを予約することもできます。

フィルインを押すタイミング

4拍目より前で、
[メイン/フィルイン]
(MAIN/AUTO FILL)
ボタンを押した場合・・・

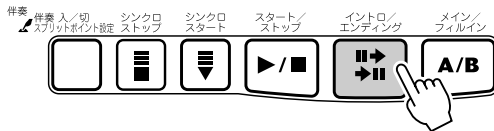
小節の最後まで
フィルインが演奏され・・・

ここから、
メインA/Bが演奏されます。



■ エンディング.....

曲の最後に [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すと、曲の終り (エンディング) にふさわしいフレーズになり、演奏が自動的にストップします。



リタルダンド

エンディング演奏中に [イントロ / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すと、演奏にリタルダンド (だんだん遅くなる) がかかり、ストップします。



パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

自由なパネル設定 (楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容) が 16 種類記録できます (8 バンク × 2)。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

パネル設定を記録する

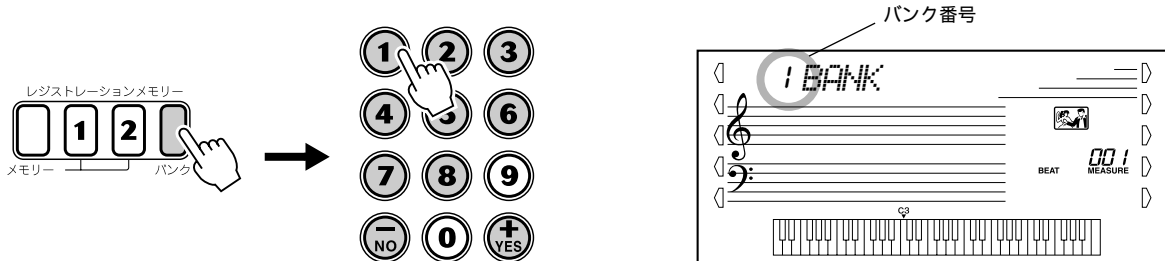
レジストレーションメモリーに記録 / 呼び出しできる設定内容

- ・ 楽器番号
- ・ スプリットポイント
- ・ リバーブタイプ
- ・ DSP タイプ
- ・ ハーモニー 入 / 切、およびハーモニータイプ
- ・ 伴奏番号 1
- ・ 伴奏 入 / 切 1
- ・ 伴奏設定 (メイン A/B) 1
- ・ 伴奏ボリューム 1
- ・ テンポ 1
- ・ トランスポーズ

1 ソングでは機能しません。

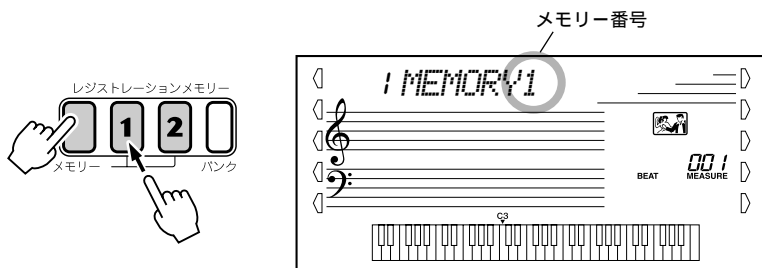
1 パネル設定 (楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容) を記録させたい状態にします。

2 [バンク] (BANK) ボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン [1] ~ [8]、[+], [-] を押して、記録したいバンク (1 ~ 8) を選択します。



パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

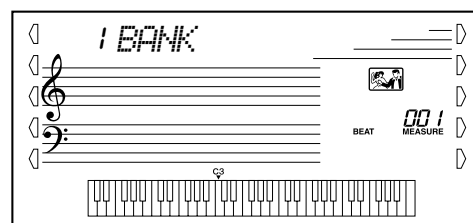
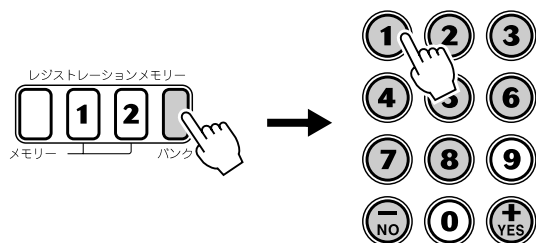
- 3** [メモリー] (MEMORY) ボタンを押しながら、レジストレーションメモリー (REGISTRATION MEMORY) [1] または [2] ボタンを押します。これで現在のパネル設定が記録されました。



・すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー (REGISTRATION MEMORY) 数字ボタンを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

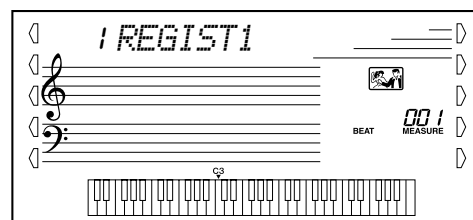
記録したパネル設定を呼び出す

- 1** [バンク] (BANK) ボタンを押してバンク番号を表示させます。数字ボタン [1] ~ [8], [+], [-] を押して、呼び出したいバンク (1 ~ 8) を選択します。



・レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは、他のレジストレーションメモリー番号に記録しておきましょう。

- 2** レジストレーションメモリー (REGISTRATION MEMORY) [1] または [2] ボタンを押すと、パネルに設定内容が呼び出されます。



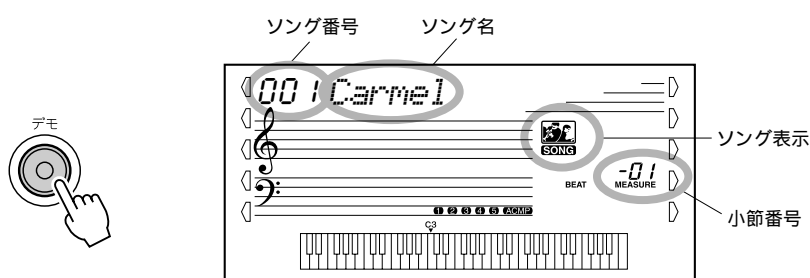


ソングを鳴らしましょう

PSR-280 にはデモソングが 10 曲入っています。まずデモソングを鳴らしてみましょう。
自分の演奏を録音する場合は録音機能を活用しましょう。(59 ページ参照)

デモソングを聴くには...

[デモ](DEMO) ボタンを押します。
デモソングをソング番号順に、連続して再生します。



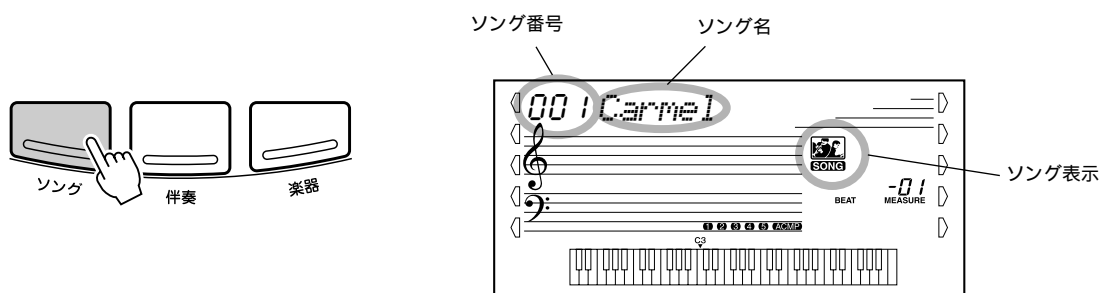
メモ

・ [デモ](DEMO) ボタンを押しながら電源を入れると、デモソングが鳴らなくなります。電源を入れ直すと、通常の状態に戻ります。

[スタートストップ](START/STOP) ボタンまたは [デモ](DEMO) ボタンを押すと、デモソングがストップします。

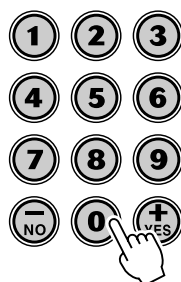
好きなソングを 1 曲ずつ聴くには...

1 [ソング](SONG) ボタンを押します。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で番号を選びます。
番号の選びかた (?? ページ参照)

001 ~ 010	デモソング
011 ~ 100	ソング
101 ~ 105	ユーザーソング (録音方法は 59 ページを参照してください。)



メモ

・ 自分で録音したユーザーソング 1 ~ 5 (ソング番号 101 ~ 105) も同様に選んで再生できます。(59 ページ参照)

3 ソングをスタート / ストップします。

[スタート / ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングに合わせて鍵盤演奏もできます。
もう一度 [スタート / ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングがストップします。



・ソングは、[スタート / ストップ](START/STOP) ボタンを押すまで繰り返し演奏します。



その他の操作

[一時停止](PAUSE) ボタン
ソングを一時停止します。もう一度押すと一時停止した位置から再生がスタートします。

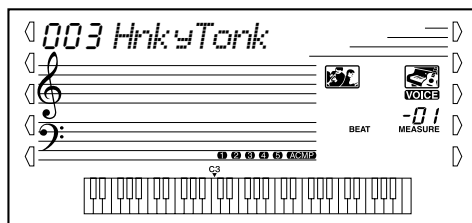
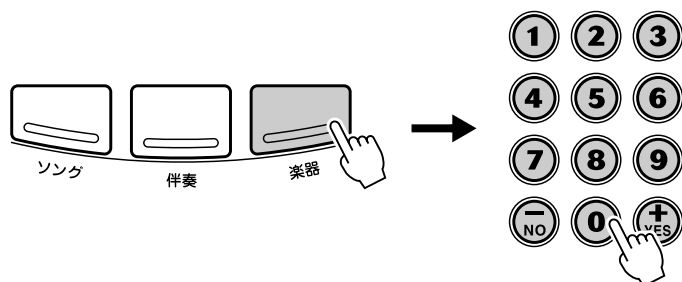
[早送り](FF) ボタン
再生中に押すとソングを早送ります。停止中に押すと小節番号が増加します。

[巻戻し](REW) ボタン
再生中に押すとソングを巻き戻します。停止中に押すと小節番号が減少します。巻戻し中は、ソングは再生されません。

ソングのメロディ音色を変更する (メロディ音色の変更)

ソングのメロディ音色を、好みの楽器 (音色) に変えることができます。

1 メロディ音色を変更したいソングを選んだあとで、[楽器](VOICE) ボタンを押し、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で好みの楽器を選びます。

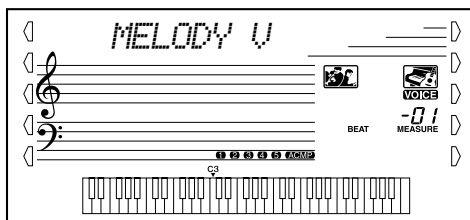


鍵盤を弾く音色が設定された楽器になります。

2 [楽器](VOICE) ボタンを 1 秒以上押し続けます。「MELODY VOICE CHANGE」とディスプレイに表示されたあと、ソングのメロディ音色が選んだ楽器に変わります。



・ # 080 ~ 084、099 ~ 108 の音色は、2 つの音色をメロディ音色として使用しています。メロディボイスチェンジでこの音色を選んだときは、2 つの音色の片方をセットします。



ソングを鳴らしましょう

テンポの調整

ソングのテンポを「♩=32 ~ 280(1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

1 [テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。



2 数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を押して、テンポ設定値を変更します。



メモ

- ・リズムがストップしているときにソングを選ぶと、そのソングに最適なテンポが自動的に設定されます。リズム演奏中にソングを変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・数字ボタン [+], [-] を同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値が設定されます。

■ タップ機能.....

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。

4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚で [テンポ / タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。

演奏したいテンポでボタンを押してください。

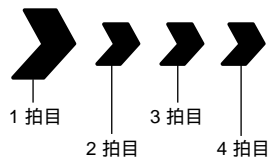
メモ

- ・タップ機能は、ソング再生中でも使うことができます。



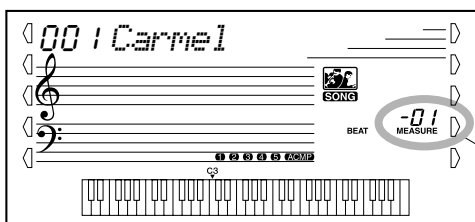
ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせて4つのバー(4拍子の場合)が点滅します。



フリーテンポについて

ソングによっては、演奏表現をより豊かにするために、小節やビートに同期しないテンポで作成したソングがあります。この曲の再生中は、MEASURE の表示は、「F と」になります。

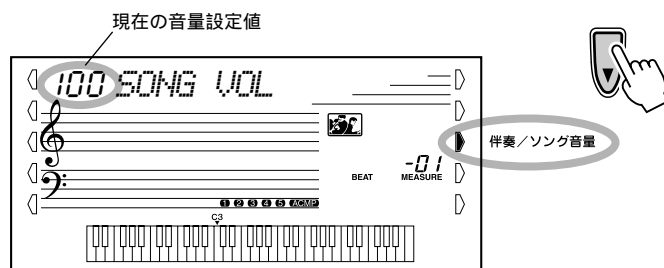


小節番号
フリーテンポの曲が選ばれているときは、「F と」を表示します。

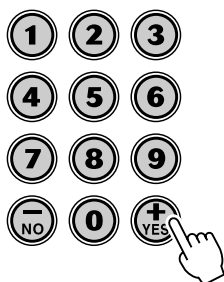
ソング音量

ソングの音量を変更して、鍵盤演奏とのバランスをとります。

- 1 メニュー[R] ボタンを押して、「伴奏 / ソング音量」(ACMP/SONG VOLUME) を選びます。



- 2 数字ボタン[0] ~ [9], [+], [-]を押して、ソングの音量を000 ~ 127の範囲で変更します。



メモ

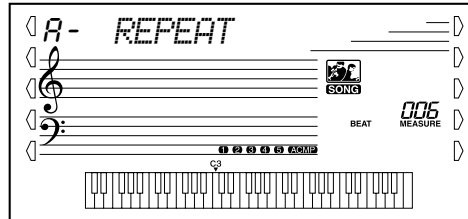
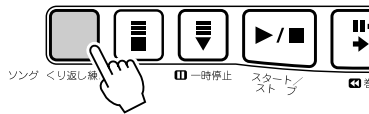
- ・数字ボタン[+], [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・ソング音量は、ソングが選ばれているとき、設定できます。

ソングを鳴らしましょう

くり返し練習

ソングや伴奏の一部分「A(くり返しの始まり)」、「B(くり返しの終わり)」を設定して、その間の演奏をくり返し再生させることができます。

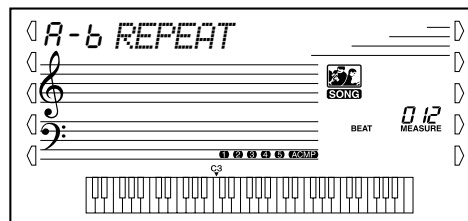
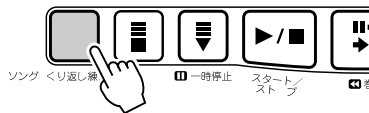
- 1** ソングや伴奏を再生し、くり返しの始まりの位置で、[くり返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。



メモ

- ・くり返しの設定は、小節単位で行ないます。
- ・くり返しの始まり位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[くり返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押して設定します。

- 2** くり返しの終わりの位置で、もう一度[くり返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。ソングは、A-B 間でくり返し再生されます。



くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[くり返し練習](A-B REPEAT) ボタンを押します。



ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

ソング番号 001 ~ 100 のレッスン曲を選んで、右手・左手別々に 3 段階のソングレッスンと両手のレッスンをすることができます。

右手部分を練習するときは [R] ボタン、左手部分を練習するときは [L] ボタンを押します。

レッスン方法について

レッスン 1 : タイミング
鍵盤を弾くタイミングを練習します。

レッスン 2 : ウェイティング
音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。

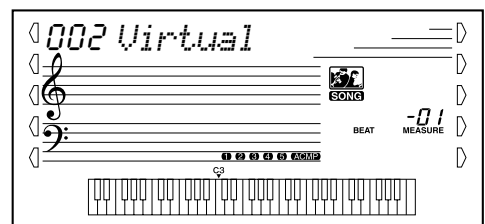
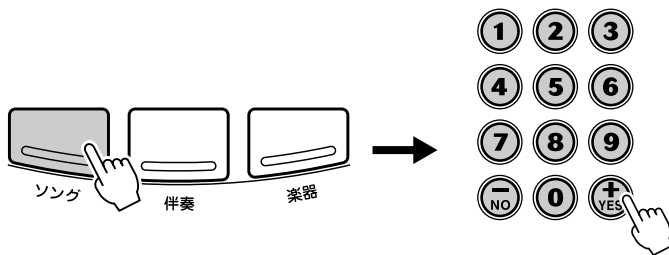
レッスン 3 : マイナスワン
伴奏に合わせて、音符どおりに弾く練習をします。

レッスン 4 : ポースハンド
伴奏に合わせて、音符どおりに両手で弾く練習をします。

レッスンを始めましょう

1 レッスン曲を選びます。

[ソング] (SONG) ボタンを押し、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で、レッスン曲 (ソング番号 001 ~ 100) を選びます。



練習曲は以下のジャンルに分かれ、100 曲入っています。

ソング

001~010 デモ

レッスン

011~035 両手練習

036~050 伴奏練習

051~070 ピアニスト

071~080 オーケストラ

081~090 バンドマン

091~100 DJ

101~105 ユーザー

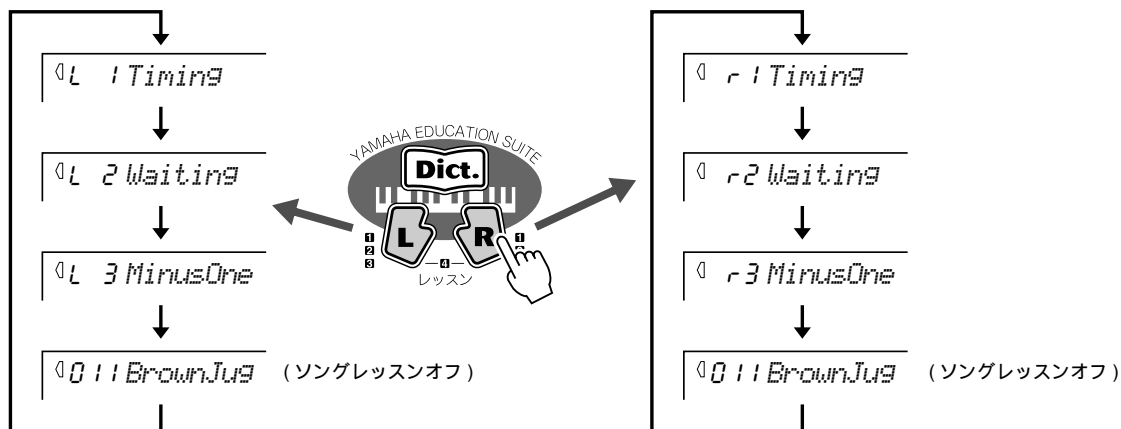
ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

2 レッスン方法を選びます。

右手を練習したいときは[R]ボタン、左手を練習したいときは[L]ボタンを押します。ボタンを押すごとに、レッスン1 レッスン2 レッスン3 「切」(ソング) レッスン1・・・の順番で変わり、ディスプレイにレッスン名が表示されます

メモ

・音声入/切が「入」のときは、レッスン名を教えてください。



レッスン4を選ぶときは、[R], [L] ボタンを、両方同時に押します。



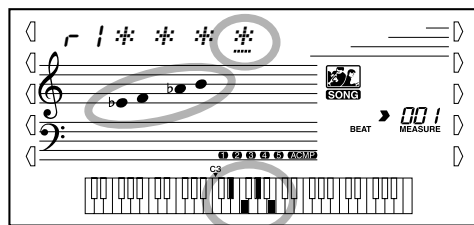
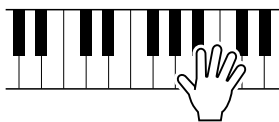
◁ L r 4 BrownJug

メモ

・DJ ソングが選ばれているときは、右手、左手の区別はありません。

3 レッスンを始めましょう。

レッスン方法を選ぶと同時に、レッスン曲がスタートします。スタートすると、最初に弾く音が、ディスプレイに表示されます。表示にしたがって練習していきましょう。



メモ

・鍵盤を押すタイミングを、*で表示します。一行は一小節を表します。

・* → #
8分音符より早いタイミングのときは、同じ位置に*と#が表示されます。

1曲が終わると、採点します。(56ページ参照)

ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

4 レッスンを終わるには・・・

もう一度 [スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押すと、レッスン曲が止まり、レッスンは終わります。



レッスン 1 (タイミング)

鍵盤を弾くタイミングを練習しましょう。

練習するパートのリズムに合わせて、右手パートのレッスンでは演奏鍵域 (F#2 より右側)、左手パートのレッスンでは伴奏鍵域の鍵盤を弾きます。

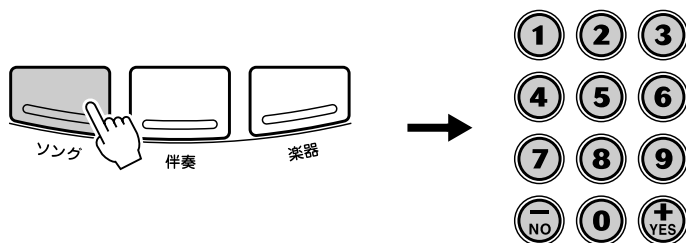
レッスン 1 では、鍵域内の鍵盤であれば、どの鍵盤でもかまいません。

メモ

・リズムに合わせてタイミングよく鍵盤を弾くと、メロディ音が鳴ります。

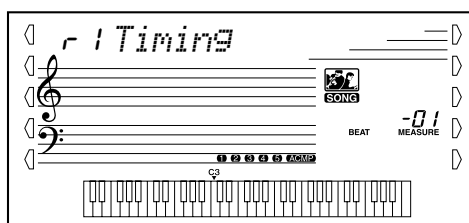
1 練習したい曲を選びます。

[ソング] (SONG) ボタンを押し、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] で、レッスン曲を選びます。



2 レッスン 1 を選びます。

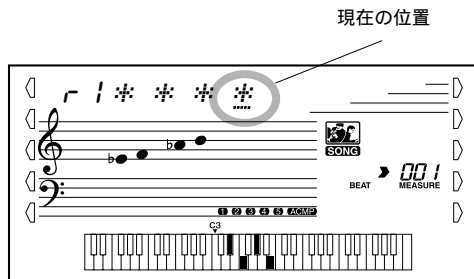
右手を練習したいときは [R] ボタン、左手を練習したいときは [L] ボタンを押して、レッスン 1 を選びます。



ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

3 レッスンをスタートします。

レッスン 1 を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾くタイミングがディスプレイに表示されますので、それに合わせて弾きましょう。



レッスン 2 (ウェイティング)

ディスプレイの音符どおりに正しく弾く練習をしましょう。

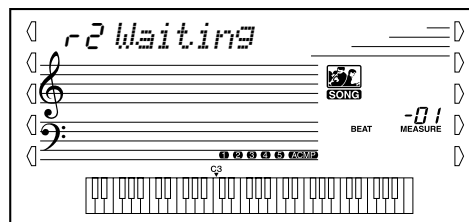
ディスプレイには、押さえる鍵盤と音符が表示されます。正しい鍵盤が押されると、次に押さえる鍵盤と音符がディスプレイに表示されます。

伴奏は、正しい鍵盤が押されるまで待っていてくれます。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン 2 を選びます。

[R] または [L] ボタンを押して、レッスン 2 を選びます。



3 レッスンをスタートします。

レッスン 2 を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。音符どおりに正しい鍵盤を弾いて練習しましょう。



・レッスン 2 では、リズムパートの音は鳴りません。

レッスン 3 (マイナスワン)

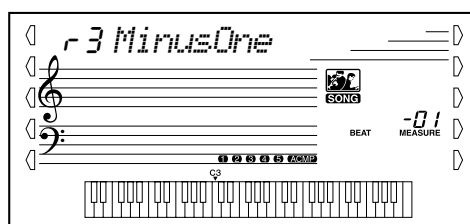
練習しているパート (右手 / 左手) 以外の伴奏が鳴り、ソングの進行に合わせて、弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。

カラオケのように、伴奏に合わせて右手 / 左手の練習をしましょう。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン 3 を選びます。

[R] または [L] ボタンを押して、レッスン 3 を選びます。



3 レッスンをスタートします。

レッスン 3 を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。弾くパートだけが鳴らずに曲が進んでいきますので、曲をよく聴いて弾く練習をしましょう。

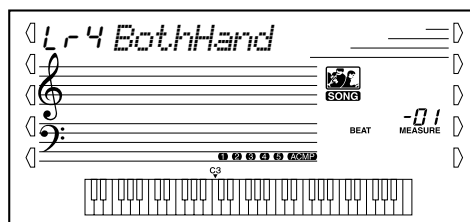
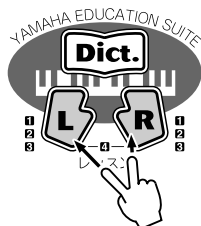
レッスン 4 (ボースハンド)

レッスン 3 と同様のマイナスワンレッスンを両手で行ないます。レッスン 1 ~ 3 で片手づつの演奏ができるようになったら、レッスン 4 を選び両手で弾く練習をします。

1 レッスン曲を選びます。

2 レッスン 4 を選びます。

[R], [L] ボタンを同時に押します。



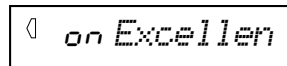
3 レッスンをスタートします。

レッスン 4 を選ぶと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符と鍵盤位置がディスプレイに表示されます。

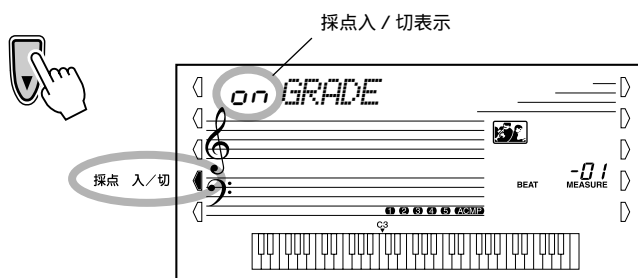
ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

採点機能

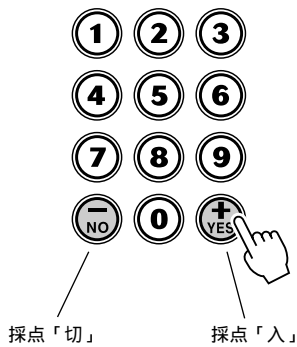
レッスンの結果を、PSR-280 が 4 段階で採点する機能です。
レッスン終了後、ディスプレイに「OK」、「Good」、「Very Good」、「Excellent」のいずれかを表示します。音声入/切が「入」になっていれば、声でも教えてくれます。



1 メニュー [L] ボタンを押して、「採点 入 / 切」(GRADE) を選びます。

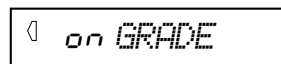


2 数字ボタン [+] を押して、採点機能を「入」にします。



メモ

・電源を入れたとき、採点機能は「入」になっています。採点機能を「切」にしたいときは、数字ボタン [-] で「切」にします。



採点を表示したあと、再びレッスンが始まります。

Excellent
Very Good
Good
OK



音声ガイドを使用する

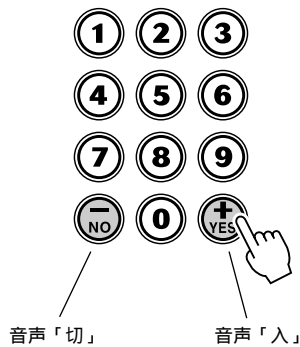
ボタンの機能名や、ソング、レッスンなど、以下のメッセージを音声で知らせる機能です。

DJ
ディクショナリー
レッスン 1 ~ 4
OK
Good
Very Good
Excellent
Lesson Off

1 メニュー [L] ボタンを押して、「音声 入 / 切」(TALKING) を選びます。



2 数字ボタン [+] または [-] を押して、音声 入 / 切機能を「入」にします。



on TALKING

メモ

・電源を入れたとき、音声入 / 切は「入」になっています。



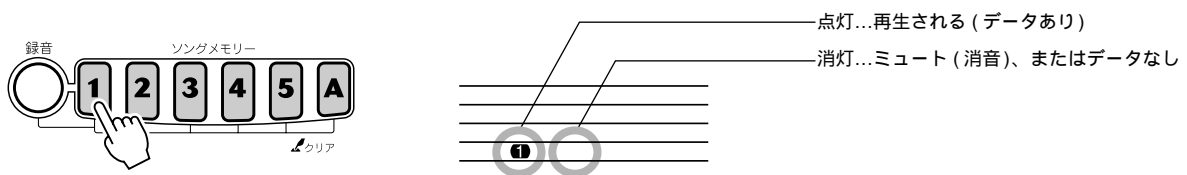
ソングのトラック構成について覚えましょう

PSR-280 のソングにはプリセットソング 100 曲と、自分の演奏を録音できるユーザーソング (59 ページ参照) 5 曲があります。

ここでは、ソングのトラック構成について覚えましょう。

ソングメモリー (SONG MEMORY) [1] ~ [5], [A] ボタンを押すと、トラックを入 / 切することができます。

「切」にするとそのトラックの演奏はミュート (消音) され、ディスプレイのトラック表示が消灯します。



ソングトラックの構成は以下のとおりです。

トラック [1] ~ [5]..... 録音したトラックの入 / 切ができます。

トラック [A]..... 録音した伴奏トラックの入 / 切ができます。

特定のトラックを「切」にして再生し、そのトラックを自分で弾くこともできます。



録音しましょう

PSR-280 は、ソングメモリー機能により自分の演奏をユーザーソングとして 5 曲 (ソング番号 101 ~ 105: User1 ~ 5) 録音することができます。

録音した内容は、プリセットされているソングと同じように鳴らすことができます。

演奏を録音する

PSR-280 では、鍵盤演奏をテープレコーダーに録音するようにリアルタイムに録音ができます。

ユーザーソング 1 ~ 5 の 1 曲ごとに 6 つのトラックを使って録音できます。

メロディトラック [1] ~ [5].....メロディ演奏を録音します。

伴奏トラック [A].....コード演奏を録音します。

録音できるデータ

メロディトラック 1 ~ 5 に録音できるデータ

- ・ ノートオン / オフ (押鍵 / 離鍵)
- ・ ベロシティ (押鍵の強弱)
- ・ 楽器番号
- ・ リバーブタイプ *
- ・ DSP タイプ *
- ・ ハーモニータイプ 入 / 切
- ・ サステイン 入 / 切
- ・ テンポ * / 拍子 * (伴奏トラックが録音されていない場合のみ有効)

伴奏トラックに録音できるデータ

- ・ コード変更、コード押鍵タイミング
- ・ 伴奏パターンの変更
- ・ 伴奏番号 *
- ・ 伴奏 *
- ・ リバーブタイプ *
- ・ テンポ
- ・ 拍子 *

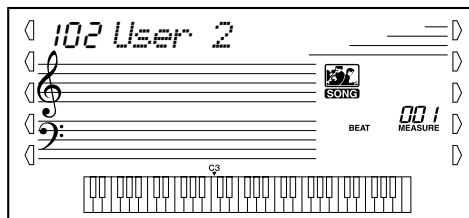
* 印のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。



- ・ 録音中に電源を切った場合や、録音中に電源アダプターがコンセントから外れた場合、電池が切れた場合はソングデータが失われますのでご注意ください。
- ・ 伴奏の状態では [録音] (RECORD) ボタンとトラックボタンを押した場合、自動的にユーザーソング録音待機状態になります。
- ・ 録音容量：
メロディトラックだけに録音した場合、約 10,000 の音符数が録音できます。
伴奏トラックだけに録音した場合、約 5,500 のコード数が録音できます。

1 録音するユーザーソング番号を選びます。

数字ボタン [0] ~ [5], [+], [-] を押して、ユーザーソング番号 (101 ~ 105) を選びます。

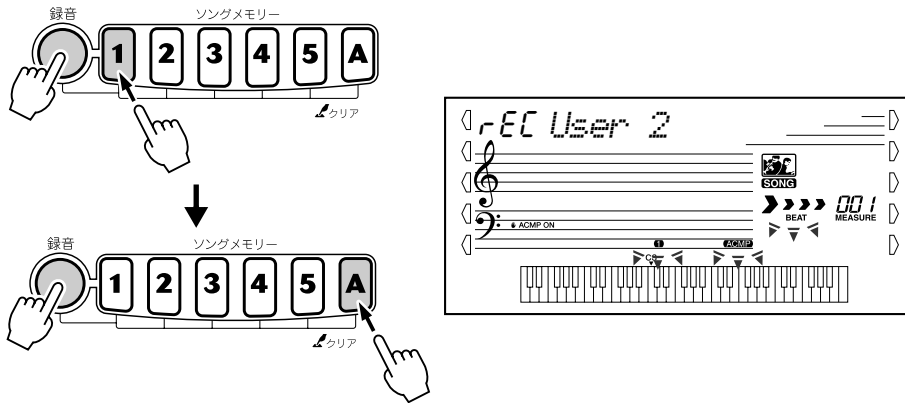


録音しましょう

2 録音するトラックを選びます。

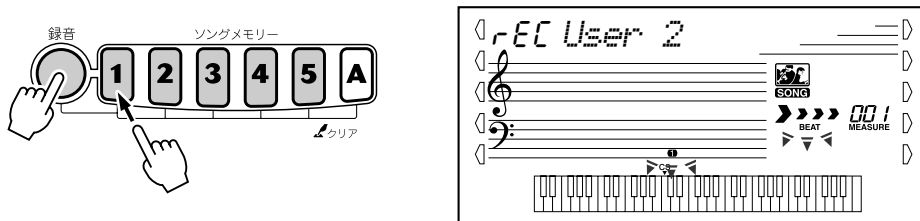
ディスプレイのトラック表示を確認し、録音されていないトラックを選びます。

メロディトラック 1 つと伴奏トラックを同時に録音する場合



メロディトラックを録音する場合

[録音] (RECORD) ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン (1 ~ 5) を選びます。選んだトラックはディスプレイに点滅表示されます。



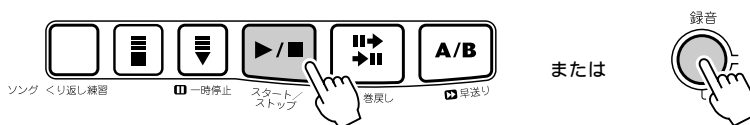
3 録音をスタートします。

鍵盤を弾くと録音がスタートします。また、[スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押しても、録音がスタートします。

録音中は、ディスプレイに現在の小節番号が表示されます。

4 録音をストップします。

[スタート / ストップ] (START/STOP) または、[録音] (RECORD) ボタンを押すと録音がストップします。



伴奏トラック録音中に、[イン트로 / エンディング] (INTRO/ENDING) ボタンを押すと、エンディングセクションを演奏してから録音が止まります。

録音を終了すると、ディスプレイの小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は点灯に変わります。



- ・録音されているトラックへ録音すると、元のデータは消去されます。



- ・録音に伴奏トラックを選ぶと、自動的に伴奏は「入」になります。
- ・録音スタート後に、伴奏の入 / 切の切り替えはできません。
- ・スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。



- ・伴奏が「入」で、伴奏トラックがまだ録音されていない場合は、メロディトラックを選ぶと、伴奏トラックも自動的に録音トラックとして選ばれます。メロディだけを録音したい場合は、伴奏トラックを消灯させます。
- ・録音を中止する場合は、点滅しているトラックボタンを押して、表示を消します。

他のトラックを録音する場合

手順 2 ~ 4 を繰り返し、他のトラックを録音しましょう。

ソングメモリー (SONG MEMORY) [1] ~ [5], [A] ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら (トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート (消音) して (トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

録音をやり直すには...

録音済みのトラックを録音トラックとして選択します。

録音をスタートすると、上書き録音 (前のデータを消去して、新しいデータを録音) することができます。

ソングの消去

■ ソングクリア.....

録音したユーザーソング、1 曲のすべてのトラックをクリア (消去) します。

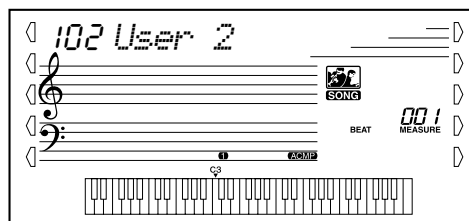
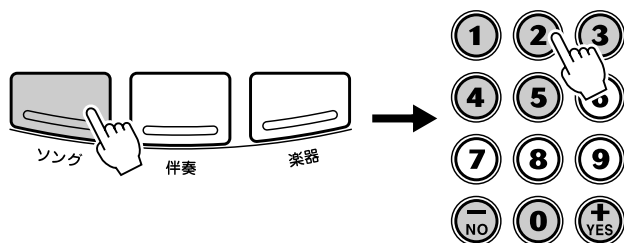


・ユーザーソングの中の特定のトラックを消去したいときは、トラッククリアを行いません。
(62 ページ参照)

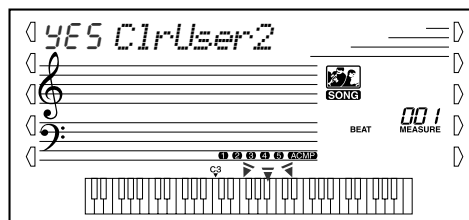
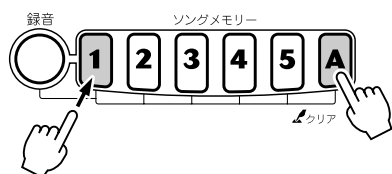
- ① [ソング] (SONG) ボタンを押したあと、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-] を使って消去したいソング (ソング番号 101 ~ 105) を選びます。



・ソング番号 001 ~ 100 は消去できません。



- ② ソングメモリー (SONG MEMORY) [A] ボタンを押しながら、ソングメモリー (SONG MEMORY) [1] ボタンを押します。
ディスプレイのすべてのトラック表示 (1 ~ 5, A) が点滅します。



録音しましょう

- ③ [+ /YES] ボタンを押します。
“ Sure? ” (消去してもいいですか?) と表示されます。

- ④ 消去するときは、もう 1 度 [+ /YES] ボタンを押します。
“ Clear ” と表示され、ソングが消去されます。

メモ

・消去をキャンセルするときは、
[- /NO] ボタンを押します。

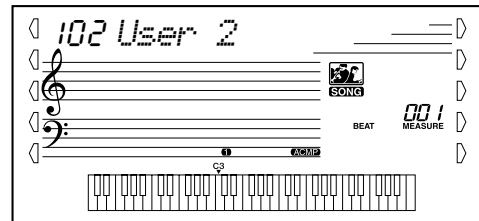
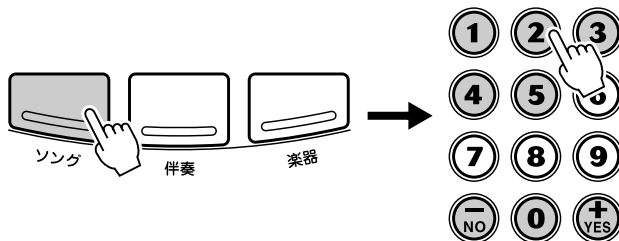
■トラッククリア.....

録音したユーザーソングの、1 つのトラックを選んでそのトラックのデータを消去します。

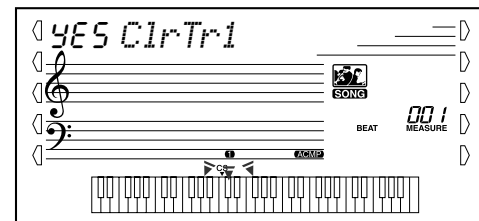
- ① [ソング](SONG)ボタンを押したあと、数字ボタン[0] ~ [9], [+], [-]を使って消去したいソング(ソング番号 101 ~ 105)を選びます。

メモ

・ソング番号 001 ~ 100 は消去できません。



- ② 消去したいトラックの番号のソングメモリー(SONG MEMORY)[1] ~ [5], [A] ボタンを 1 秒以上押します。



- ③ [+ /YES] ボタンを押します。
“ Sure? ” (消去してもいいですか?) と表示されます。

- ④ 消去するときは、もう 1 度 [+ /YES] ボタンを押します。
“ Clear ” と表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

メモ

・消去をキャンセルするときは、
[- /NO] ボタンを押します。



MIDI 機器を接続して演奏しましょう

PSR-280 はリアパネルに MIDI 端子 (MIDI IN、MIDI OUT) が付いています。MIDI 機能の活用により、音楽の可能性を広げることができます。ここでは MIDI とは何か、MIDI でできること、PSR-280 の MIDI 関連の操作方法などについて説明します。

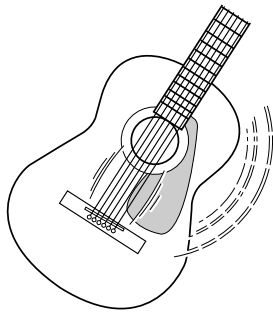
MIDIって何？

「アコースティック楽器」と「電子楽器 (デジタル楽器) 」という言葉聞いたことがあるでしょうか？今、世の中には大別してこの 2 種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはアコースティックピアノやガットギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。

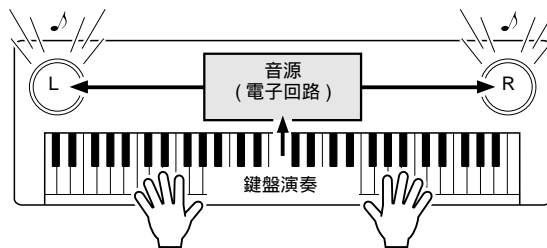
それではデジタル楽器と呼ばれるものは、どのようなしくみで音を鳴らしているのでしょうか？

アコースティック楽器の発音



弦を弾くとボディが共鳴して鳴る

電子楽器 (デジタル楽器) の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部 (電子回路) に記憶されているサンプリング音 (あらかじめ録音されている音) が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょう？

たとえば、PSR-280 をグランドピアノの音色で、「ド」の鍵盤を 4 分音符の長さで、強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どの楽器で」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押さえたか」「いつ離れたか」といった演奏情報を作り出します。そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えられて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音を鳴らすのです。

[演奏情報の例]

楽器番号 (どの楽器で)	1 (グランドピアノ)
ノート番号 (どの鍵盤を)	60 (ド : C3)
ノート「オン」(いつ押さえたか) & ノート「オフ」(いつ離れたか)	タイミングを数値化 (4 分音符)
ベロシティ (どのくらいの強さで)	120 (強く)

MIDI 機器を接続して演奏しましょう

MIDI(ミディ) は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDI は電子楽器どうし(またはコンピューターなどと) で演奏情報のやりとりを行なうために生まれた世界共通の規格です。複数の MIDI 楽器(機器) をケーブルで接続すれば、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDI で扱うメッセージ(データ) には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の 2 種類があります。

チャンネルメッセージ

PSR-280 は 16 チャンネル扱える電子楽器です。これは「16 種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノート オン / オフ、プログラムチェンジなど、16 チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	PSR-280 の操作 / パネル設定
ノート オン / オフ	鍵盤の演奏情報 (ノートナンバーとベロシティで構成)
プログラムチェンジ	楽器の設定 (コントロールチェンジのバンクセレクト MSB/LSB と合わせて設定)
コントロールチェンジ	楽器の設定 (ボリューム、パンポットなど) など

システムメッセージ

MIDI システム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクルーシブメッセージ、MIDI 機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	PSR-280 の操作 / パネル設定
エクスクルーシブメッセージ	リバーブ / DSP タイプ設定など
リアルタイムメッセージ	クロック スタート / ストップ

MIDI インプリメンテーションチャート (78 ページ参照) に PSR-280 で送信 / 受信できるメッセージが掲載されています。チャートを見ながらメッセージの内容を理解しましょう。



GM システムレベル 1

「GM システムレベル 1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列や MIDI 機能に関する一定の基準のことです。

「GM システムレベル 1」に対応した音源やソングデータには、この GM マークがついています。

PSR-280 は GM システムレベル 1 に対応しています。

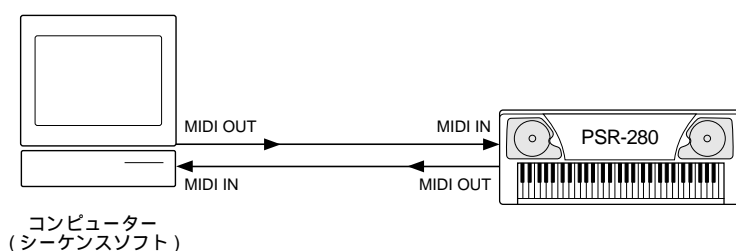
パーソナルコンピュータと接続する

PSR-280 の MIDI 端子とパソコン (パーソナルコンピュータ) を接続すると、パソコン用の音楽ソフトを楽しむことができます。

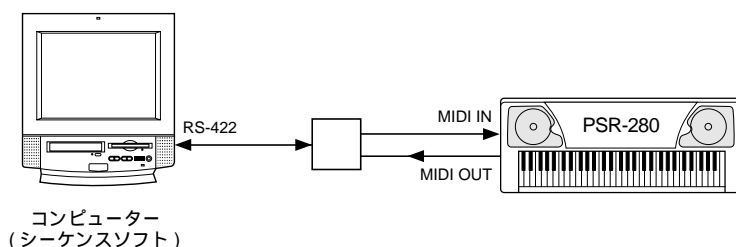
コンピューター側に取り付けた MIDI インターフェイス機器を使用して、コンピューターと PSR-280 の MIDI 端子を接続します。

接続に使用するケーブルは、専用の MIDI ケーブルをご使用ください。

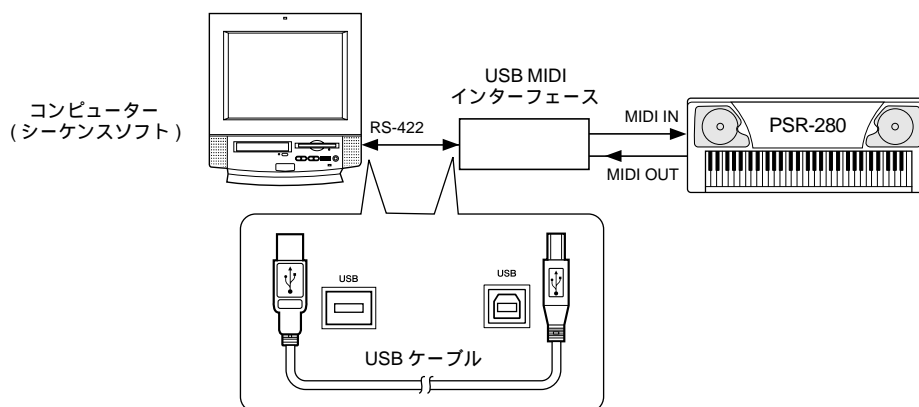
コンピューターと PSR-280 の MIDI 端子を接続します。



Macintosh シリーズに MIDI インターフェイス (別売) を使用する場合は、コンピューターの RS-422 端子 (モデムまたはプリンター端子) に MIDI インターフェイスを下図のように接続します。



USB 端子付属のコンピューターと PSR-280 を接続する場合は、USB 専用の「USB MIDI インターフェイス」が必要になります。



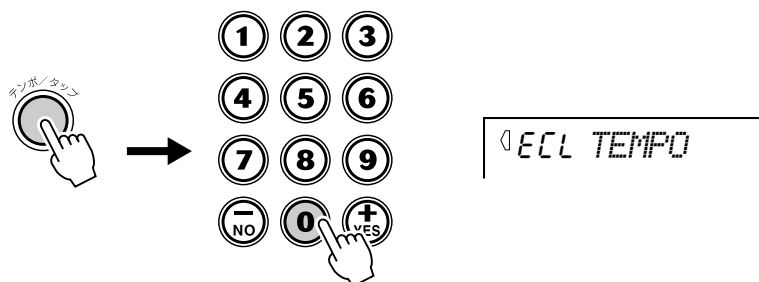
* Macintosh シリーズをお使いの場合、使用する MIDI インターフェイスの設定に合わせて、アプリケーションソフトウェア側で、MIDI インターフェイスのクロックを設定してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をお読みください。

MIDI 機器を接続して演奏しましょう

クロックを設定する

PSR-280 を、MIDI ケーブルで接続した外部機器のクロックに同期させます。

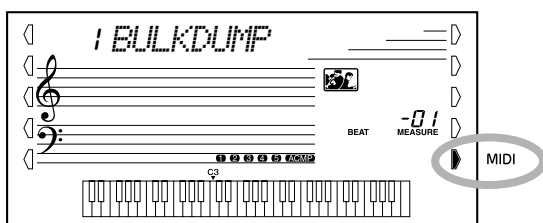
[テンポ/タップ](TEMPO/TAP) ボタンを押します。
数字ボタン [0], [+], [-] を使って「000」にします。



バルクダンプを送信する

バルクダンプとは、PSR-280 のメモリーデータ (ユーザーソング、レジストレーションメモリー) を MIDI OUT から送信する機能です。バルクダンプ送信を利用すれば、PSR-280 のデータをシーケンサーやデータファイラーに記録しておくことができます。

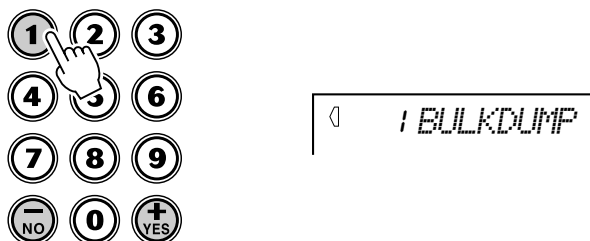
メニュー [R] ボタンを押して、「MIDI」を選びます



メモ

・伴奏再生中、ソング再生中、ソング録音中 / 録音待機中、レジストレーションメモリー再生中、ワンタッチセッティング再生中、バルクダンプ送信中、バルクダンプ受信中は、ディスプレイに「Can't Use」が表示され、バルクダンプ送信は実行できません。

数字ボタン [+] または [-] を押して、「BULKDUMP」を表示します。



[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すとバルクダンプ送信が実行されます。

バルクダンプの送信中、ディスプレイには「Bulk Send」(バルクデータ送信中) を表示します。

送信が終了すると、「End」が表示されます。

メモ

・バルクダンプ送信を途中で中止する場合は、再度 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押してください。ディスプレイに「Cancel」が表示され、送信が中止されます。

バルクダンプを受信する

シーケンサーなどの外部機器からバルクダンプ (エクスクルーシブメッセージ) を受信することができます。受信するとディスプレイに「BulkRcv」が表示され、ユーザーソング、レジストレーションメモリーの受信データが PSR-280 に記録されます。

受信が終了すると、現在選ばれている楽器名が表示されます。



・バルクダンプを受信すると、PSR-280 のユーザーソング / レジストレーションメモリーのデータは消され、受信したデータに変更されます。

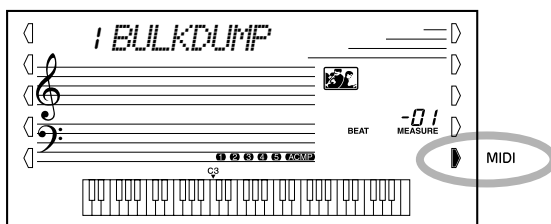
メモ

- ・バルクダンプ受信時、パネルの操作はできません。
- ・受信中にエラーが起こると、ディスプレイに「RcvError」が表示され、受信中だった PSR-280 の記録データ (ユーザーソング、レジストレーションメモリー) が初期化されます。
- ・伴奏再生中、ソング再生中、ソング録音中 / 録音待機中、レジストレーションメモリー再生中、ワンタッチセッティング再生中、バルクダンプ送信中、バルクダンプ送信待機中は、バルクダンプ受信は受けつけません。

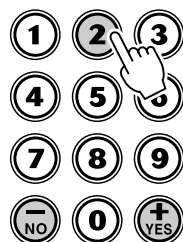
PSR-280 のパネル設定を送信する (イニシャルセンド)

PSR-280 のパネル設定を外部機器に送信します。シーケンサーなどに録音することにより、再生するときに録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

メニュー [R] ボタンを押して、「MIDI」を選びます



数字ボタン [2]、または [+]、[-] を押して、「INITSEND」を選びます。



[スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押してイニシャルセンドを実行します。

データ送信中は、ディスプレイに「Init Send」(イニシャルセンドデータ送信中) が表示され、送信が終了すると「End」が表示されます。



バックアップデータと初期化 (イニシャライズ) の方法

■ バックアップデータ.....

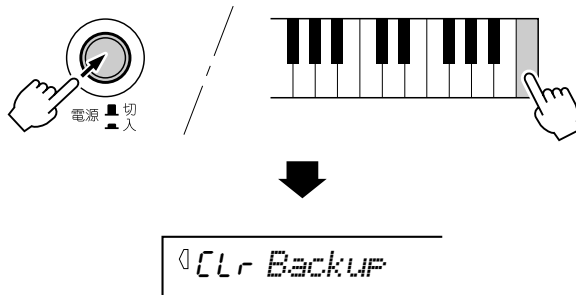
PSR-280 のパネル上の設定は、電源を入れ直すとそれぞれの初期設定値に戻りますが、下記の設定データは [電源 入 / 切] (STANDBY/ON) スイッチを「切」にしても、電源アダプターが接続されているか、乾電池がセットされていればバックアップされています。

- ・ ユーザーソングのデータ
- ・ ソング音量
- ・ レジストレーションメモリーのデータ
- ・ レジストレーションメモリーバンク番号
- ・ メトロノーム音量
- ・ タッチレスポンス 入 / 切
- ・ チューニング
- ・ 採点 入 / 切
- ・ 音声 入 / 切

■ 初期化 (イニシャライズ) の方法.....

PSR-280 のすべての設定を初期設定 (工場出荷時の状態) に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

- ① [電源 入 / 切] (STANDBY/ON) スイッチを押して電源を切ります。
- ② 鍵盤の最高音 (白鍵) を押しながら、[電源 入 / 切] (STANDBY/ON) スイッチを押して電源を入れると、初期化が実行されます。初期化が完了するとディスプレイに「CLR Backup」が表示されます。



・ 初期化を実行すると、バックアップされていた設定は、初期設定値に戻りますので、ご注意ください。



・ PSR-280 が、何らかの原因で操作不能になったり、誤動作した場合は、一旦電源を切り、初期化の操作を行なってください。



オプション (別売) 商品のご紹介

ヘッドフォン	HPE-150	¥4,000	MIDI ケーブル	MIDI-03 (3m)	¥1,100
	HPE-3	¥3,000			
キーボードスタンド	L-2L	¥4,000	ソフトケース	SCC-36	¥8,000
	L-2C	¥6,000			
フットスイッチ	FC4	¥3,000			
	FC5	¥1,500			

商品の金額には、消費税は含まれておりません。



楽器リスト

■ 最大同時発音数について.....

PSR-280 の最大同時発音数は 32 音ですが、スプリット音色や伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が 32 音ということです。したがって、伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32 音以上になると、後着優先で発音します。



- ・MIDI を使って PSR-280 の楽器を鳴らす場合は、MIDI プログラムチェンジ No. を使用してください。
- ・サステインペダル(フットスイッチ)を踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
ピアノ				
001	0	112	0	GrandPiano (グランドピアノ)
002	0	112	1	BrightPiano (ブライトピアノ)
003	0	112	3	Honky-tonkPiano (ホンキートンクピアノ)
004	0	112	2	MIDI GrandPiano (MIDIグランドピアノ)
005	0	113	2	CP 80 (CP80)
006	0	112	6	Harpichord (ハーブシコード)
エレクトリックピアノ				
007	0	112	4	FunkyElectricPiano (ファンキーエレクトリックピアノ)
008	0	112	5	DX ElectricPiano (DXエレクトリックピアノ)
009	0	113	5	Hyper ElectricPiano (ハイパーエレクトリックピアノ)
010	0	114	5	Bell ElectricPiano (ベルエレクトリックピアノ)
011	0	112	7	Clavi (クラビ)
オルガン				
012	0	112	16	JazzOrgan 1 (ジャズオルガン 1)
013	0	113	16	JazzOrgan 2 (ジャズオルガン 2)
014	0	112	17	JazzOrgan 3 (ジャズオルガン 3)
015	0	116	16	FullOrgan (フルオルガン)
016	0	114	18	RockOrgan1 (ロックオルガン 1)
017	0	112	18	RockOrgan2 (ロックオルガン 2)
018	0	112	19	ChurchOrgan (チャーチオルガン)
019	0	112	20	ReedOrgan (リードオルガン)
アコーディオン				
020	0	113	21	TraditionalAccordion (トラディショナルアコーディオン)
021	0	112	21	MusetteAccordion (ミュゼットアコーディオン)
022	0	113	23	Bandoneon (バンドネオン)
023	0	112	22	Harmonica (ハーモニカ)
ギター				
024	0	112	24	ClassicalGuitar (クラシックギター)
025	0	112	25	FolkGuitar (フォークギター)
026	0	113	25	12StringsGuitar (12弦ギター)
027	0	112	26	JazzGuitar (ジャズギター)
028	0	113	26	OctaveGuitar (オクターブギター)
029	0	112	27	CleanGuitar (クリーンギター)
030	0	112	28	MutedGuitar (ミュートギター)
031	0	112	29	OverdrivenGuitar (オーバードライブギター)
032	0	112	30	DistortionGuitar (ディストーションギター)

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
ベース				
033	0	112	32	AcousticBass (アコースティックベース)
034	0	112	33	FingerBass (フィンガーベース)
035	0	112	34	PickBass (ピックベース)
036	0	112	35	FretlessBass (フレットレスベース)
037	0	112	36	SlapBass (スラップベース)
038	0	112	38	SynthBass (シンセベース)
039	0	113	38	TechnoBass (テクノベース)
040	0	113	39	DanceBass (ダンスベース)
ストリングス				
041	0	112	48	Strings (ストリングス)
042	0	112	49	ChamberStrings (チェンバーストリングス)
043	0	112	50	SynthStrings (シンセストリングス)
044	0	113	49	SlowStrings (スローストリングス)
045	0	112	44	TremoloStrings (トレモロストリングス)
046	0	112	45	PizzicatoStrings (ピチカートストリングス)
047	0	112	55	OrchestraHit (オーケストラヒット)
048	0	112	40	Violin (バイオリン)
049	0	112	42	Cello (チェロ)
050	0	112	43	Contrabass (コントラバス)
051	0	112	105	Banjo (バンジョー)
052	0	112	46	Harp (ハーブ)
コーラス				
053	0	112	52	Choir (コーラス)
054	0	113	52	ChoirAahs (コーラス アー)
055	0	112	53	ChoirOohs (コーラス ウー)
056	0	112	54	SynthChoir (シンセコーラス)
サクス				
057	0	112	64	SopranoSax (ソプラノサクス)
058	0	112	65	AltoSax (アルトサクス)
059	0	112	66	TenorSax (テナーサクス)
060	0	112	67	BaritoneSax (バリトンサクス)
061	0	112	68	Oboe (オーボエ)
062	0	112	69	EnglishHorn (イングリッシュホルン)
063	0	112	70	Bassoon (バスーン)
064	0	112	71	Clarinet (クラリネット)
トランペット				
065	0	112	56	Trumpet (トランペット)
066	0	112	59	MutedTrumpet (ミュートトランペット)
067	0	112	57	Trombone (トロンボーン)
068	0	113	57	TromboneSection (トロンボーンセクション)
069	0	112	60	FrenchHorn (フレンチホルン)
070	0	112	58	Tuba (チューバ)

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
ブラス				
071	0	112	61	BrassSection (ブラスセクション)
072	0	112	62	SynthBrass (シンセブラス)
073	0	113	62	JumpBrass (ジャンプブラス)
074	0	114	62	TechnoBrass (テクノブラス)
フルート				
075	0	112	73	Flute (フルート)
076	0	112	72	Piccolo (ピッコロ)
077	0	112	75	PanFlute (パンフルート)
078	0	112	74	Recorder (リコーダー)
079	0	112	79	Ocarina (オカリナ)
シンセリード				
080	-	-	-	SquareLead (矩形波リード)
081	-	-	-	SawtoothLead (ノコギリ波リード)
082	-	-	-	VoiceLead (ボイスリード)
083	-	-	-	Crystal (クリスタル)
084	-	-	-	Brightness (ブライトネス)
085	0	115	81	AnalogLead (アナログリード)
シンセパッド				
086	0	112	88	Fantasia (ファンタジア)
087	0	113	100	Bell Pad (ベルパッド)
088	0	112	91	XenonPad (ゼノンパッド)
089	0	112	94	Angels (エンジェルス)
090	0	113	89	DarkMoon (ダークムーン)
パーカッション				
091	0	112	11	Vibraphone (ビブラフォン)
092	0	112	12	Marimba (マリンバ)
093	0	112	13	Xylophone (シロフォン)
094	0	112	114	SteelDrums (スチールドラム)
095	0	112	8	Celesta (チェレスタ)
096	0	112	14	TubularBells (チューブラーベル)
097	0	112	47	Timpani (ティンパニ)
098	0	112	10	MusicBox (ミュージックボックス)
スプリット				
099	-	-	-	Strings/GrandPiano (ストリングス/グランドピアノ)
100	-	-	-	GrandPiano/Violin (グランドピアノ/バイオリン)
101	-	-	-	DX ElectricPiano/Harmonica (DXエレピ/ハーモニカ)
102	-	-	-	GrandPiano/TenorSax (グランドピアノ/テナーサクス)
103	-	-	-	Choir Oohs/Ocarina (クワイア ウー/オカリナ)
104	-	-	-	Vibraphone/JazzGuitar (ビブラフォン/ジャズギター)
105	-	-	-	ClassicalGuitar/Flute (クラシックギター/フルート)
106	-	-	-	FrenchHorn/Trumpet (フレンチホルン/トランペット)
107	-	-	-	Church Organ/ChoirAahs (チャーチオルガン/クワイア アー)
108	-	-	-	GrandPiano/MusetteAccordion (グランドピアノ/ミュゼットアコーディオン)
DJ				
109	0	123	118	DJ game1 (DJゲーム1)
110	0	123	119	DJ game2 (DJゲーム2)
111	0	123	120	DJ game3 (DJゲーム3)
112	0	123	121	DJ game4 (DJゲーム4)
113	0	123	122	DJ game5 (DJゲーム5)
114	0	123	123	DJ game6 (DJゲーム6)
115	0	123	124	DJ game7 (DJゲーム7)
116	0	123	125	DJ game8 (DJゲーム8)
117	0	123	126	DJ game9 (DJゲーム9)
118	0	123	127	DJ game10 (DJゲーム10)

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
ドラムキット				
119	127	0	0	StandardKit1 (スタンダードキット1)
120	127	0	1	StandardKit2 (スタンダードキット2)
121	127	0	8	RoomKit (ルームキット)
122	127	0	16	RockKit (ロックキット)
123	127	0	24	ElectronicKit (エレクトロニックキット)
124	127	0	25	AnalogKit (アナログキット)
125	127	0	27	Dance Kit (ダンスキット)
126	127	0	32	Jazz Kit (ジャズキット)
127	127	0	40	Brush Kit (ブラッシュキット)
128	127	0	48	SymphonyKit (シンフォニーキット)

[GM 楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
ピアノ				
129	0	0	0	AcousticGrandPiano (グランドピアノ)
130	0	0	1	Bright AcousticPiano (ブライトピアノ)
131	0	0	2	ElectricGrand Piano (エレクトリックグランドピアノ)
132	0	0	3	Honky-tonkPiano (ホンキートンクピアノ)
133	0	0	4	ElectricPiano1 (エレクトリックピアノ1)
134	0	0	5	ElectricPiano2 (エレクトリックピアノ2)
135	0	0	6	HarpSichord (ハーブシコード)
136	0	0	7	Clavi (クラビ)
ビブラフォン etc.				
137	0	0	8	Celesta (チェレスタ)
138	0	0	9	Glockenspiel (グロッケンシュピール)
139	0	0	10	Music Box (ミュージックボックス)
140	0	0	11	Vibraphone (ビブラフォン)
141	0	0	12	Marimba (マリンバ)
142	0	0	13	Xylophone (シロフォン)
143	0	0	14	TubularBells (チューブラーベル)
144	0	0	15	Dulcimer (ダルシマー)
オルガン				
145	0	0	16	DrawbarOrgan (ドローパーオルガン)
146	0	0	17	PercussiveOrgan (パーカッシブオルガン)
147	0	0	18	RockOrgan (ロックオルガン)
148	0	0	19	Church Organ (チャーチオルガン)
149	0	0	20	Reed Organ (リードオルガン)
150	0	0	21	Accordion (アコーディオン)
151	0	0	22	Harmonica (ハーモニカ)
152	0	0	23	TangoAccordion (タンゴアコーディオン)
ギター				
153	0	0	24	AcousticGuitar(nylon) (ガットギター)
154	0	0	25	AcousticGuitar(steel) (フォークギター)
155	0	0	26	ElectricGuitar(jazz) (ジャズギター)
156	0	0	27	ElectricGuitar(clean) (クリーンギター)
157	0	0	28	ElectricGuitar(muted) (ミュートギター)
158	0	0	29	OverdrivenGuitar (オーバードライブギター)
159	0	0	30	DistortionGuitar (ディストーションギター)
160	0	0	31	GuitarHarmonics (ギターハーモニクス)
ベース				
161	0	0	32	AcousticBass (アコースティックベース)
162	0	0	33	ElectricBass (finger) (フィンガーベース)
163	0	0	34	ElectricBass (pick) (ピックベース)
164	0	0	35	FretlessBass (フレットレスベース)

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
165	0	0	36	SlapBass 1 (スラップベース1)
166	0	0	37	SlapBass 2 (スラップベース2)
167	0	0	38	SynthBass1 (シンセベース 1)
168	0	0	39	SynthBass2 (シンセベース 2)
バイオリン etc.				
169	0	0	40	Violin (バイオリン)
170	0	0	41	Viola (ビオラ)
171	0	0	42	Cello (チェロ)
172	0	0	43	Contrabass (コントラバス)
173	0	0	44	TremoloStrings (トレモロストリングス)
174	0	0	45	PizzicatoStrings (ピチカートストリングス)
175	0	0	46	OrchestralHarp (ハープ)
176	0	0	47	Timpani (ティンパニ)
アンサンブル				
177	0	0	48	StringsEnsemble1 (ストリングスアンサンブル 1)
178	0	0	49	StringsEnsemble2 (ストリングスアンサンブル 2)
179	0	0	50	SynthStrings1 (シンセストリングス1)
180	0	0	51	SynthStrings2 (シンセストリングス2)
181	0	0	52	ChoirAahs (クワイアアア)
182	0	0	53	VoiceOohs (ボイスウー)
183	0	0	54	SynthVoice (シンセボイス)
184	0	0	55	OrchestraHit (オーケストラヒット)
ブラス				
185	0	0	56	Trumpet (トランペット)
186	0	0	57	Trombone (トロンボーン)
187	0	0	58	Tuba (チューバ)
188	0	0	59	MutedTrumpet (ミュートトランペット)
189	0	0	60	FrenchHorn (フレンチホルン)
190	0	0	61	BrassSection (ブラスセクション)
191	0	0	62	SynthBrass1 (シンセブラス1)
192	0	0	63	SynthBrass2 (シンセブラス2)
リード				
193	0	0	64	SopranoSax (ソプラノサクソ)
194	0	0	65	AltoSax (アルトサクソ)
195	0	0	66	TenorSax (テナーサクソ)
196	0	0	67	BaritoneSax (バリトンサクソ)
197	0	0	68	Oboe (オーボエ)
198	0	0	69	EnglishHorn (イングリッシュホルン)
199	0	0	70	Bassoon (バスーン)
200	0	0	71	Clarinet (クラリネット)
パイプ				
201	0	0	72	Piccolo (ピッコロ)
202	0	0	73	Flute (フルート)
203	0	0	74	Recorder (リコーダー)
204	0	0	75	PanFlute (パンフルート)
205	0	0	76	BlownBottle (ボトル)
206	0	0	77	Shakuhachi (尺八)
207	0	0	78	Whistle (ホイッスル)
208	0	0	79	Ocarina (オカリナ)
シンセリード				
209	0	0	80	Lead1(square) (矩形波リード)
210	0	0	81	Lead2(sawtooth) (ノコギリ波リード)
211	0	0	82	Lead3(calliope) (カリオペリード)
212	0	0	83	Lead4(chiff) (チフリード)
213	0	0	84	Lead5(charang) (チャランリード)
214	0	0	85	Lead6(voice) (ボイスリード)
215	0	0	86	Lead7(fifth) (5度リード)
216	0	0	87	Lead8(bass+Lead) (ベース&リード)

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No.	楽器名
	MSB No.	LSB No.		
シンセパッド				
217	0	0	88	Pad 1 (newage) (ニューエイジパッド)
218	0	0	89	Pad 2 (warm) (ウォームパッド)
219	0	0	90	Pad 3 (polysynth) (ポリシンセパッド)
220	0	0	91	Pad 4 (choir) (クワイアパッド)
221	0	0	92	Pad 5 (bowed) (ボウドパッド)
222	0	0	93	Pad 6 (metallic) (メタリックパッド)
223	0	0	94	Pad 7 (halo) (ヘイロパッド)
224	0	0	95	Pad 8 (sweep) (スイープパッド)
シンセエフェクト				
225	0	0	96	FX 1 (rain) (雨)
226	0	0	97	FX 2 (soundtrack) (サウンドトラック)
227	0	0	98	FX 3 (crystal) (クリスタル)
228	0	0	99	FX 4 (atmosphere) (アトモスフィア)
229	0	0	100	FX 5 (brightness) (ブライトネス)
230	0	0	101	FX 6 (goblins) (ゴブリン)
231	0	0	102	FX 7 (echoes) (エコー)
232	0	0	103	FX 8 (sci-fi) (サイエンスフィクション)
エスニック				
233	0	0	104	Sitar (シタール)
234	0	0	105	Banjo (バンジョー)
235	0	0	106	Shamisen (三味線)
236	0	0	107	Koto (琴)
237	0	0	108	Kalimba (カリンバ)
238	0	0	109	Bagpipe (バグパイプ)
239	0	0	110	Fiddle (フィドル)
240	0	0	111	Shanai (シャナイ)
パーカッション				
241	0	0	112	TinkleBell (ティンクルベル)
242	0	0	113	Agogo (アゴゴ)
243	0	0	114	SteelDrums (スチールドラム)
244	0	0	115	Woodblock (ウッドブロック)
245	0	0	116	TaikoDrum (和太鼓)
246	0	0	117	MelodicTom (メロディックタム)
247	0	0	118	SynthDrum (シンセドラム)
248	0	0	119	ReverseCymbal (リバースシンバル)
サウンドエフェクト				
249	0	0	120	GuitarFretNoise (フレットノイズ)
250	0	0	121	BreathNoise (ブレスノイズ)
251	0	0	122	Seashore (海辺)
252	0	0	123	BirdTweet (鳥のさえずり)
253	0	0	124	TelephoneRing (電話のベル)
254	0	0	125	Helicopter (ヘリコプター)
255	0	0	126	Applause (拍手)
256	0	0	127	Gunshot (銃声)

楽器リスト

[DJ 楽器リスト]

楽器#	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	
Bank MSB#	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Bank LSB#	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	
プログラムチェンジ#	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	
Voice Name	DJ ゲーム 1	DJ ゲーム 2	DJ ゲーム 3	DJ ゲーム 4	DJ ゲーム 5	DJ ゲーム 6	DJ ゲーム 7	DJ ゲーム 8	DJ ゲーム 9	DJ ゲーム 10	
Note#	Key#										
036	C1	Drum Loop	Yo-Kurt	kick	SawLead G2	kick	Piano F	Signal	Organ E4	Guitar E2	Scratch (L)
037	C#1										
038	D1										
039	D#1										
040	E1										
041	F1										
042	F#1										
043	G1										
044	G#1										
045	A1										
046	A#1	Scratch	Come On 1	Snare	SawLead A2	Clap	Piano G	Omen-FX	Organ F4	Guitar G2	Scratch (H)
047	B1										
048	C2										
049	C#2										
050	D2										
051	D#2										
052	E2										
053	F2										
054	F#2										
055	G2										
056	G#2										
057	A2										
058	A#2										
059	B2										
060	C3	Uhh+Hit	Clap	Hi-hat	SawLead C3	Ohh 2	Och. Hit	FMTB2	Organ G4	Guitar A2	Yo-Kurt
061	C#3										
062	D3										
063	D#3										
064	E3										
065	F3										
066	F#3										
067	G3										
068	G#3										
069	A3										
070	A#3										
071	B3										
072	C4										
073	C#4	Turntable	Scratch (L)	hat open	SawLead D3	Huea	Clap	FMTB1	Organ C5	Guitar C3	GetUp!
074	D4										
075	D#4										
076	E4										
077	F4										
078	F#4										
079	G4										
080	G#4										
081	A4										
082	A#4										
083	B4										
084	C5										
085	C#5										
086	D5										
087	D#5										
088	E5										
089	F5										
090	F#5										
091	G5										
092	G#5										
093	A5										
094	A#5										
095	B5										
096	C6										
097	C#6										
098	D6										
099	D#6										
100	E6										
101	F6										
102	F#6										
103	G6										
104	G#6										
105	A6										
106	A#6										
107	B6										
108	C7										
		No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign
		FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2	FMTB2
		Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!



伴奏リスト

伴奏 No.	伴奏名
8 ビート	
001	8Beat Pop 1 (8 ビートポップ 1)
002	8Beat Pop 2 (8 ビートポップ 2)
003	8Beat Uptempo (8 ビートアップテンポ)
004	8Beat Standard (8 ビートスタンダード)
005	Folkrock (フォークロック)
006	Pop Rock (ポップロック)
007	8Beat Medium (8 ビートミディアム)
16 ビート	
008	16Beat Shuffle 1 (16 ビートシャッフル 1)
009	16Beat Shuffle 2 (16 ビートシャッフル 2)
010	16Beat Pop (16 ビートポップ)
011	Funk 1 (ファンク 1)
バラード	
012	8Beat Ballad (8 ビートバラード)
013	Epic Ballad (エピックバラード)
014	Piano Ballad (ピアノバラード)
015	16Beat Ballad 1 (16 ビートバラード 1)
016	16Beat Ballad 2 (16 ビートバラード 2)
017	Soul Ballad (ソウルバラード)
018	Slow Rock 1 (スローロック 1)
019	Slow Rock 2 (スローロック 2)
020	6/8 Ballad 1 (6/8 バラード 1)
ダンス	
021	Hip House (ヒップハウス)
022	Pop Reggae (ポップレゲエ)
023	Ragga (ラガ)
024	Digital Rock (デジタルロック)
025	Supabad (スバパッド)
026	Flares (フレアーズ)
027	All That (オールザット)
028	Hard Step (ハードステップ)
029	Acid Techno (アシッドテクノ)
030	Acid House (アシッドハウス)
ロック	
031	8Beat Rock Ballad (8 ビートロックバラード)
032	16Beat Rock Ballad (16 ビートロックバラード)
033	Hard Rock (ハードロック)
034	Rock Shuffle (ロックシャッフル)
035	6/8 Heavy Rock (6/8 ヘビーロック)
036	US Rock (US ロック)
ロックンロール	
037	Rock & Roll 1 (ロックンロール 1)
038	Rock & Roll 2 (ロックンロール 2)
039	Boogie 1 (ブギ 1)
040	Twist (ツイスト)
リズム & ブルース	
041	R&B (リズム&ブルース)
042	Funk 2 (ファンク 2)
043	Soul (ソウル)
044	Gospel Shuffle (ゴスペルシャッフル)
045	6/8 Gospel (6/8 ゴスペル)
046	4/4 Blues (4/4 ブルース)

伴奏 No.	伴奏名
ジャズ	
047	Cool Jazz (クールジャズ)
048	Jazz Ballad 1 (ジャズバラード 1)
049	Jazz Waltz 1 (ジャズワルツ 1)
050	Fusion (フュージョン)
051	Swing 1 (スイング 1)
052	Big Band Swing (ビッグバンドスイング)
053	Big Band Ballad (ビッグバンドバラード)
054	Jazz Quartet (ジャズカルテット)
055	Dixieland (デキシーランド)
カントリー & ウェスタン	
056	Bluegrass (ブルーグラス)
057	Country 2/4 (カントリー 2/4)
058	Country Rock (カントリーロック)
059	Country Ballad (カントリーバラード)
060	Country Shuffle (カントリーシャッフル)
061	Country Waltz (カントリーワルツ)
ボールルーム	
062	Cha Cha (チャチャチャ)
063	Rhumba (ルンバ)
064	Pasodoble (パソドブレ)
065	Tango Continental (タンゴ)
066	Foxtrot (フォックストロット)
067	Jive (ジャイブ)
マーチ & ワルツ	
068	March 1 (マーチ 1)
069	March 2 (マーチ 2)
070	6/8 March (6/8 マーチ)
071	Polka (ポルカ)
072	Standard Waltz (スタンダードワルツ)
073	German Waltz (ジャーマンワルツ)
074	Viennese Waltz (ウイナワルツ)
075	Musette Waltz (ミュゼットワルツ)
ラテン	
076	Bossa Nova 1 (ボサノバ 1)
077	Bossa Nova 2 (ボサノバ 2)
078	Salsa (サルサ)
079	Samba (サンバ)
080	Mambo (マンボ)
081	Beguine (ビギン)
082	Merengue (メレンゲ)
083	Bolero Lento (ボレロレント)
カリビアン	
084	Reggae 12 (レゲエ)
085	Swing Reggae (スイングレゲエ)
ピアニスト	
086	Stride (ストライド)
087	Boogie 2 (ブギ 2)
088	Swing 2 (スイング 2)
089	8Beat 1 (8ビート 1)
090	Ballad1 (バラード 1)
091	Ballad2 (バラード 2)
092	6/8Ballad 2 (6/8 バラード 2)
093	Rock-A-Ballad (ロックバラード)
094	8Beat 2 (8ビート 2)
095	Ragtime (ラグタイム)
096	Bossa Nova 3 (ボサノバ 3)
097	Jazz Ballad 2 (ジャズバラード 2)
098	Jazz Waltz 2 (ジャズワルツ 2)
099	Waltz (ワルツ)
100	Happy (ハッピー)



ドラムキットリスト

“ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

“ ” は、左隣と同じ内容であることを表します。

各パーカッション音の使用発音数は1です。

PSR-280の鍵盤 (Keyboard) のNote#とNoteは、MIDIのNote#とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (MIDI Note#24/Note C0)」をPSR-280の鍵盤で鳴らす場合は、Note#36/Note C1を押さえます。

オルタネート番号 1 ~ 4 が同じものは、同時に鳴らすことはできません。

「Key off」の欄に 印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります (キーオフされます)

Voice#				119	120	121	122	123	124	125	
BankMSB#				127	127	127	127	127	127	127	
BankLSB#				0	0	0	0	0	0	0	
ProgramChange#				0	1	8	16	24	25	27	
Keyboard	MIDI	Key	Alternate	スタンダードキット1		スタンダードキット2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット	ダンスキット
Note#	Note	Note#	Note	off	assign						
25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート					
26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン					
27	D# 0	15	D# -1			ハイ キュー					
28	E 0	16	E -1			ホイップ					
29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H					
30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L					
31	G 0	19	G -1			フィンガー スナップ					
32	G# 0	20	G# -1			クリック					
33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック					
34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル					
35	B 0	23	B -1			シーククリック L					
36	C 1	24	C 0			シーククリック H					
37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ					
38	D 1	26	D 0	O		ブラッシュ スワール					
39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ					
40	E 1	28	E 0	O		ブラッシュ スワールアタック付					
41	F 1	29	F 0	O		スネアロール					
42	F# 1	30	F# 0			カスタネット					
43	G 1	31	G 0			スネアHソフト	スネアHソフト2				
44	G# 1	32	G# 0			スティック					
45	A 1	33	A 0			バスドラム L	バスドラム L2				
46	A# 1	34	A# 0			オープンリムショット	オープンリムショット2				
47	B 1	35	B 0			バスドラム M					
48	C 2	36	C 1			バスドラム H	バスドラム H2				
49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック					
50	D 2	38	D 1			スネア L	スネア L2				
51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ					
52	E 2	40	E 1			スネアHハード	スネアHハード2				
53	F 2	41	F 1			フロアタム L					
54	F# 2	42	F# 1	1		ハイハットクローズ	ハイハットクローズ				
55	G 2	43	G 1			フロアタム H	ルーム タム2	ロック タム2	エレクトロニックタム2		
56	G# 2	44	G# 1	1		ハイハットベダル					
57	A 2	45	A 1			ロータム	ルーム タム3	ロック タム3	エレクトロニックタム3		
58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハットオープン					
59	B 2	47	B 1			ミッドタム L	ルーム タム4	ロック タム4	エレクトロニックタム4		
60	C 3	48	C 2			ミッドタム H	ルーム タム5	ロック タム5	エレクトロニックタム5		
61	C# 3	49	C# 2			クラッシュシンバル 1					
62	D 3	50	D 2			ハイタム	ルーム タム6	ロック タム6	エレクトロニックタム6		
63	D# 3	51	D# 2			ライドシンバル 1					
64	E 3	52	E 2			チャイニーズシンバル					
65	F 3	53	F 2			ライドシンバルカップ					
66	F# 3	54	F# 2			タンバリン					
67	G 3	55	G 2			スブラッシュシンバル					
68	G# 3	56	G# 2			カウベル					
69	A 3	57	A 2			クラッシュシンバル 2					
70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ					
71	B 3	59	B 2			ライドシンバル 2					
72	C 4	60	C 3			ボンゴ H					
73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L					
74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート					
75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン					
76	E 4	64	E 3			コンガ L					
77	F 4	65	F 3			ティンパレス H					
78	F# 4	66	F# 3			ティンパレス L					
79	G 4	67	G 3			アゴゴ H					
80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L					
81	A 4	69	A 3			カバサ					
82	A# 4	70	A# 3			マラカス					
83	B 4	71	B 3	O		サンバホイッスル H					
84	C 5	72	C 4	O		サンバホイッスル L					
85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート					
86	D 5	74	D 4	O		ギロ ロング					
87	D# 5	75	D# 4			クラベス					
88	E 5	76	E 4			ウッドブロック H					
89	F 5	77	F 4			ウッドブロック L					
90	F# 5	78	F# 4			クイ-カ ミュート					
91	G 5	79	G 4			クイ-カ オープン					
92	G# 5	80	G# 4			トライアングル ミュート					
93	A 5	81	A 4			トライアングル オープン					
94	A# 5	82	A# 4			シェイカー					
95	B 5	83	B 4			ジングルベル					
96	C 6	84	C 5			ベルツリー					

ドラムキットリスト

Voice#						119	126	127	128
BankMSB#						127	127	127	127
BankLSB#						0	0	0	0
ProgramChange#						0	32	40	48
Keyboard	MIDI		Key	Alternate		スタンダードキット 1	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット
Note#	Note	Note#	Note	off	assign				
25	C#	0	13	C#	-1	3	スルド ミュート		
26	D	0	14	D	-1	3	スルド オープン		
27	D#	0	15	D#	-1		ハイ キュー		
28	E	0	16	E	-1		ホイップ		
29	F	0	17	F	-1	4	スクラッチ H		
30	F#	0	18	F#	-1	4	スクラッチ L		
31	G	0	19	G	-1		フィンガー スナップ		
32	G#	0	20	G#	-1		クリック		
33	A	0	21	A	-1		メトロノーム クリック		
34	A#	0	22	A#	-1		メトロノーム ベル		
35	B	0	23	B	-1		シーク クリック L		
36	C	1	24	C	0		シーク クリック H		
37	C#	1	25	C#	0		ブラッシュ タップ		
38	D	1	26	D	0	O	ブラッシュ スワール		
39	D#	1	27	D#	0		ブラッシュ スラップ		
40	E	1	28	E	0	O	ブラッシュ スワールアタック付		
41	F	1	29	F	0	O	スネアロール		
42	F#	1	30	F#	0		カスタネット		
43	G	1	31	G	0		スネア Hソフト	ブラッシュ スラップ ロー	
44	G#	1	32	G#	0		スティック		
45	A	1	33	A	0		バスドラム L		バスドラム L3
46	A#	1	34	A#	0		オープンリムショット		
47	B	1	35	B	0		バスドラム M		グランカッサ
48	C	2	36	C	1		バスドラム H	バスドラム ジャズ	グランカッサミュート
49	C#	2	37	C#	1		サイドスティック		
50	D	2	38	D	1		スネア L	スネア ジャズL	ブラッシュ スラップ ハイ
51	D#	2	39	D#	1		ハンドクラップ		マーチング スネア M
52	E	2	40	E	1		スネア Hハード	スネア ジャズH	ブラッシュ タップ
53	F	2	41	F	1		フロアタム L	ジャズ タム1	ブラッシュ タム 1
54	F#	2	42	F#	1	1	ハイハットクローズ		ジャズ タム 1
55	G	2	43	G	1		フロアタム H	ジャズ タム2	ブラッシュ タム 2
56	G#	2	44	G#	1	1	ハイハットペダル		ジャズ タム 2
57	A	2	45	A	1		ロータム	ジャズ タム3	ブラッシュ タム 3
58	A#	2	46	A#	1	1	ハイハットオープン		ジャズ タム 3
59	B	2	47	B	1		ミッドタム L	ジャズ タム4	ブラッシュ タム 4
60	C	3	48	C	2		ミッドタム H	ジャズ タム5	ブラッシュ タム 5
61	C#	3	49	C#	2		クラッシュシンバル 1		ジャズ タム 5
62	D	3	50	D	2		ハイタム	ジャズ タム6	ブラッシュ タム 6
63	D#	3	51	D#	2		ライドシンバル 1		ハンドシンバル L オープン
64	E	3	52	E	2		チャイニーズシンバル		ジャズ タム 6
65	F	3	53	F	2		ライドシンバル カップ		ハンドシンバル L クローズ
66	F#	3	54	F#	2		タンバリン		
67	G	3	55	G	2		スブラッシュシンバル		
68	G#	3	56	G#	2		カウベル		
69	A	3	57	A	2		クラッシュシンバル 2		ハンドシンバル H オープン
70	A#	3	58	A#	2		ビブラスラップ		
71	B	3	59	B	2		ライドシンバル 2		ハンドシンバル H オープン
72	C	4	60	C	3		ボンゴ H		
73	C#	4	61	C#	3		ボンゴ L		
74	D	4	62	D	3		コンガ Hミュート		
75	D#	4	63	D#	3		コンガ Hオープン		
76	E	4	64	E	3		コンガ L		
77	F	4	65	F	3		ティンバレス H		
78	F#	4	66	F#	3		ティンバレス L		
79	G	4	67	G	3		アゴゴ H		
80	G#	4	68	G#	3		アゴゴ L		
81	A	4	69	A	3		カバサ		
82	A#	4	70	A#	3		マラカス		
83	B	4	71	B	3	O	サンバホイッスル H		
84	C	5	72	C	4	O	サンバホイッスル L		
85	C#	5	73	C#	4		ギロ ショート		
86	D	5	74	D	4	O	ギロ ロング		
87	D#	5	75	D#	4		クラベス		
88	E	5	76	E	4		ウッドブロック H		
89	F	5	77	F	4		ウッドブロック L		
90	F#	5	78	F#	4		クイーカー ミュート		
91	G	5	79	G	4		クイーカー オープン		
92	G#	5	80	G#	4	2	トライアングル ミュート		
93	A	5	81	A	4	2	トライアングル オープン		
94	A#	5	82	A#	4		シェイカー		
95	B	5	83	B	4		ジングルベル		
96	C	6	84	C	5		ベルツリー		



エフェクトタイプリスト






















[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
1 ~ 2	Hall 1 ~ 2 (ホール1 ~ 2)	ホールで弾いたときのようなリバーブ (残響) がかけられます。
3 ~ 4	Room 1 ~ 2 (ルーム1 ~ 2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ (残響) がかけられます。
5 ~ 6	Stage 1 ~ 2 (ステージ1 ~ 2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
7 ~ 8	Plate 1 ~ 2 (プレート1 ~ 2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
9	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[DSPタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01 ~ 02	Hall 1 ~ 2 (ホール1 ~ 2)	ホールで弾いたときのようなリバーブ (残響) がかけられます。
03 ~ 04	Room 1 ~ 2 (ルーム1 ~ 2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ (残響) がかけられます。
05 ~ 06	Stage 1 ~ 2 (ステージ1 ~ 2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
07 ~ 08	Plate 1 ~ 2 (プレート1 ~ 2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09 ~ 10	Early Reflection 1 ~ 2 (アーリーリフレクション1 ~ 2)	リバーブの初期反射音のみ取り出したエフェクトです。
11	Gate Reverb (ゲートリバーブ)	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。
12	Reverse Gate (リバースゲート)	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたものです。
13 ~ 14	Chorus 1 ~ 2 (コーラス1 ~ 2)	音が自然に広がるコーラス効果がかけられます。
15 ~ 16	Flanger 1 ~ 2 (フランジャー1 ~ 2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
17	Symphonic (シンフォニック)	音にうねりと広がりを与える効果です。
18	Phaser (フェイザー)	位相 (フェイズ) を周期的に変化させ、音にうねりを持たせます。
19 ~ 20	Rotary Speaker 1 ~ 2 (ロータリースピーカー1 ~ 2)	回転スピーカーをシミュレートした効果です。
21 ~ 22	Tremolo 1 ~ 2 (トレモロ1 ~ 2)	音量を周期的に変化させて音の揺れを作り出す効果です。
23	Guitar Tremolo (ギタートレモロ)	エレクトリックギターのトレモロをシミュレートしたものです。
24	Auto Pan (オートパン)	音の定位を左右、前後に周期的に移動させるプログラムです。
25	Auto Wah (オートワウ)	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。
26	Delay Left - Center - Right (ディレイ Left - Center - Right)	Left, Center, Right の3本のディレイ音を発生するプログラムです。
27	Delay Left - Right (ディレイ Left - Right)	Left, Right の2本のディレイ音を発生するプログラムです。2本のフィードバックディレイを持っています。
28	Echo (エコー)	Left, Right の2本のディレイと、Left, Right 独立のフィードバックディレイを持っています。
29	Cross Delay (クロスディレイ)	2本のディレイのフィードバックディレイをクロスさせたプログラムです。
30	Karaoke (カラオケ)	カラオケ用のエコーです。
31	Distortion Hard (ディストーションハード)	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ハード)
32	Distortion Soft (ディストーションソフト)	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ソフト)
33	Overdrive (オーバードライブ)	音にマイルドな歪みを与えます。NOISE GATE が入っていますので、A/D 入力にも向いています。
34	Amp Simulation (ギターアンプシミュレーション)	ギターアンプをシミュレートしたものです。NOISE GATE が入っていますので、A/D 入力にも向いています。
35	EQ Disco (イコライザーディスコ)	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。
36	EQ Telephone (イコライザーテレフォン)	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。
37	3Band EQ (3バンドイコライザー)	LOW, MID, HIGH のイコライジングが可能な MONO EQ です。
38	2Band EQ (2バンドイコライザー)	LOW, MID のイコライジングが可能な STEREO EQ です。DRUM パートに最適です。
39	No Effect (ノーエフェクト)	DSP エフェクトはかかりません。

[ハーモニータイプリスト]

No.	タイプ	解 説	
01	Duet (デュエット)	メロディに音が重なり、二声になります。	
02	Trio (トリオ)	メロディに、メロディより下の二つの付加音が重なり三声になります。	
03	Block (ブロック)	メロディ音に近い音域の三つのハーモニー音加わることで、四声のコード音になります。	
04	Country (カントリー)	デュエットのように、メロディに音が重なりますが、この付加音はメロディ音よりも上の音程になります。	
05	Octave (オクターブ)	メロディに1オクターブ下の音が付加されます。	
06	Trill 1/4 (トリル 1/4)		2つの音を押さえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードで繰り返し発音します。
07	Trill 1/6 (トリル 1/6)		
08	Trill 1/8 (トリル 1/8)		
09	Trill 1/12 (トリル 1/12)		
10	Trill 1/16 (トリル 1/16)		
11	Trill 1/24 (トリル 1/24)		
12	Trill 1/32 (トリル 1/32)		
13	Tremolo 1/4 (トレモロ 1/4)		
14	Tremolo 1/6 (トレモロ 1/6)		
15	Tremolo 1/8 (トレモロ 1/8)		
16	Tremolo 1/12 (トレモロ 1/12)		
17	Tremolo 1/16 (トレモロ 1/16)		
18	Tremolo 1/24 (トレモロ 1/24)		
19	Tremolo 1/32 (トレモロ 1/32)		
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)		メロディに、選ばれたスピードのエコー (こだま) 効果がかかります。
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)		
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)		
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)		
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)		
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)		
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)		



MIDI インプリメンテーションチャート

YAMAHA [ポータブルキーボード]

Date:26-JAN-2000

Model PSR-280

MIDI インプリメンテーションチャート

Version : 1.0

ファンクション	送信	受信	備考	
ベーシック チャンネル	電源ON 設定可能	1 - 16 1 - 16	*1 *1	
モード	電源ON メッセージ 代用	3 X *****	3 X X	
ノート 番号 :	音域	0 - 127 *****	0 - 127 0 - 127	
ベロシティ	ノートオン ノートオフ	o 9nH,v=1-127 o 9nH,v=0	o 9nH,v=1-127 o 9nH,v=0 or 8nH	
アフター タッチ	キー別 チャンネル別	X X	X X	
ピッチベンダー		X	o	
コントロール	0,32 1 6,38 7 10 11 64 84 91,93,94 96,97 100,101	o X *2 X *2 o X X *2 o X *2 X X X *2	o o o o o o o o o o o	バンクセレクト モジュレーション データエントリー パートボリューム パン エクスプレッション サステイン ポルタメントコントロール エフェクトデプス データインクリメント、デクリメント RPN LSB,MSB
プログラム チェンジ :	設定可能範囲	o 0 - 127 *****	o 0 - 127	
エクスクルーシブo		*3	o *3	
コモン :	ソングポジション ソングセレクト チューン	X X X	X X X	
リアル :	クロック コマンド	o o *4	o o *4	
その他 :	オールサウンドオフ リセットオールコントロール ローカル ON/OFF オールノートオフ アクティブセンス リセット	X X X X o X	o (120,126,127) o (121) o (123-125) o X	

モード 1 : オムニ オン , ポリ
モード 3 : オムニ オフ , ポリ

モード 2 : オムニ オン , モノ
モード 4 : オムニ オフ , モノ

O : あり
X : なし

1 MIDI 入力は 16 チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下の MIDI メッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- MIDI マスターチューン
- リバース、コーラス、DSP の各タイプを変更するシステムエクスクルーブメッセージ

2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、伴奏またはハーモニー演奏中に送信されることがある。

3 エクスクルーブ

< GM システムオン >

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

< MIDI マスターボリューム >

F0H, 7FH, 7FH, 04H, 01H, ll, mm, F7H

- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーブ)
- mm の値を MIDI マスターボリューム値として用います。(ll は無視)

< MIDI マスターチューニング >

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, ll, cc, F7H

- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- mm, ll の値を MIDI マスターチューニング値として用います。
- mm, ll のデフォルトは 08H, 00H です。また、n および cc の値は任意です。

< バルクダンプ >

- 録音データ (ユーザーソング、レジストデータ) が対象です。

< リバースタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, llH, mmH, F7H

- ll: リバースタイプ MSB
- mm: リバースタイプ LSB

詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< コーラスタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, llH, mmH, F7H

- ll: コーラスタイプ MSB
- mm: コーラスタイプ LSB

詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< DSP タイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 40H, llH, mmH, F7H

- ll: DSP タイプ MSB
- mm: DSP タイプ LSB

詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< ドライレベル >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 08H, 0mH, 11H, llH, F7H

- ll: ドライレベル
- 0m: チャンネルナンバー

4 伴奏やソングのスタート時に FAH を、ストップ時に FCH を送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (伴奏のスタート)、FCH (伴奏のストップ)を受信します。

MIDI インプリメンテーションチャート

■ エフェクトマップ.....

- ・ TYPE LSB に、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、LSB=0 のタイプとなります。
- ・ () 内の番号 / 名前はパネルディスプレイ上でのものです。
- ・ 外部機器からの MIDI エクスクルーシブデータを PSR-280 に送信すれば、PSR-280 のパネル操作では設定できないリバーブ / コーラス / DSP タイプを設定することができます。その場合、各エフェクトタイプの設定画面では「 - 」が表示されます。

[リバーブ]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000	No Effect								
001	(1)Hall1					(2)Hall2			
002	Room					(3)Room1		(4)Room2	
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2			
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2			
005...127	No Effect								

[コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000...064	No Effect								
065	Chorus		Chorus2						
066	Celeste					Chorus1			
067	Flanger			Flanger1		Flanger2			
068...127	No Effect								

[DSP]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000	No Effect								
001	(1)Hall1					(2)Hall2			
002	Room					(3)Room1		(4)Room2	
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2			
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2			
005	Delay L,C,R				(26)Delay L,C,R				
006	(27)Delay L,R								
007	(28)Echo								
008	(29)Cross Delay								
009	(9)Early Reflection1	(10)Early Reflection2							
010	(11)Gate Reverb								
011	(12)Reverse Gate								
012...019	No Effect								
020	(30)Karaoke								
021...064	No Effect								
065	Chorus		(14)Chorus2						
066	Celeste					(13)Chorus1			
067	Flanger			(15)Flanger1		(16)Flanger2			
068	Symphonic				(17)Symphonic				
069	Rotary Speaker				(19)Rotary Speaker1				
070	Tremolo				(21)Tremolo1				
071	Auto Pan				(24)Auto Pan		(20)Rotary Speaker2	(22)Tremolo2	(23)Guitar Tremolo
072	(18)Phaser								
073	Distortion								
074	(33)Overdrive								
075	(34)Amp Simulation				(31)Distortion Hard	(32)Distortion Soft			
076	(37)3Band EQ				(35)EQ Disco	(36)EQ Telephone			
077	(38)2Band EQ								
078	Auto Wah				(25)Auto Wah				
079...127	No Effect								



故障かな？と思ったら

現象	原因	解決方法
[電源入 / 切] (STANDBY/ON) スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
<ul style="list-style-type: none"> 音量が小さくなった。 音質が劣化した。 リズムが止まる。 ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 突然ディスプレイの表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。	6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
PSR-280 から雑音が出る。	PSR-280 の近くで携帯電話を使っています。(または呼び出し音が鳴っています)	PSR-280 の近くでは携帯電話の電源を切ってください。PSR-280 の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT [ヘッドフォン / 外部出力] 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
	「ディクショナリー」が「入」になっています。	「ディクショナリー」を「切」にしてください。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。または、鍵盤演奏すると、自動伴奏やソングの演奏音が途中で途切れる。	PSR-280 の最大同時発音数を越えています。	PSR-280 の最大同時発音数は 32 です。自動伴奏やソングなどを含めて最大 32 音の範囲で鳴らすことができます。
伴奏で [スタート / ストップ] (START/STOP) ボタンを押してもリズム音が鳴らない。	伴奏番号 086 ~ 100 : ピアニストが選ばれています。	故障ではありません。伴奏番号 086 ~ 100 : ピアニストが選ばれている場合は、ピアノだけの伴奏が鳴ります。
自動伴奏がスタートしない。	クロックの設定が入に設定されていて、外部クロックが入力されていません。	66 ページの「クロックを設定する」の項を参照して、クロックを「切」に設定してください。
自動演奏が正しく演奏されない。	伴奏音量の設定が下がっています。	49 ページを参照して、伴奏音量の設定を確認してください。
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切です。	26 ページの「スプリットポイントを変更する」の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。
フットスイッチの入 / 切が逆になった。	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。	電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう 1 度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	PSR-280 で採用している AWM 音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかに分けて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。	故障ではありません。



仕様一覧

鍵盤

レギュラーサイズ61鍵(C1～C6:タッチレスポンス付)

ディスプレイ

大型液晶ディスプレイ(バックライト付き)

セットアップ

電源 入/切スイッチ

全体音量コントロール:大～小

コントロール

メニュー [L], [R] ボタン、ソングボタン、伴奏ボタン、
楽器ボタン、ピアノボタン、DJ ボタン、
メトロノームボタン、数字ボタン [0] ~ [9], [+], [-],
デモボタン、タッチレスポンス 入/切ボタン、
ハーモニー 入/切ボタン、Dict.、
レッスン [L], [R] ボタン、テンポ/タップボタン

楽器

楽器 118 音色 + 10 ドラムキット + GM128 音色
(最大同時発音数 32)

自動伴奏

100 伴奏

伴奏コントロール:

伴奏 入/切、シンクロストップ、シンクロスタート、
スタート/ストップ、イントロ/エンディング、
メイン A/B (フィルイン)

マルチフィンガリング

伴奏音量

YES (レッスン機能)

ディクショナリー

レッスン 1 ~ 4

ワンタッチセッティング

全体設定

トランスポーズ

チューニング

伴奏/ソング音量

メトロノーム音量

MIDI

リバーブ

DSP

ハーモニー

採点 入/切

音声 入/切

エフェクト

リバーブ: 8 種類

DSP: 38 種類

ハーモニー: 26 種類

ソング

ソング 100 曲 + ユーザーソング 5 曲

ソングクリア、トラッククリア

録音

ソング

ユーザーソング: 5 曲

リアルタイム録音

録音トラック: 1, 2, 3, 4, 5/ 伴奏

MIDI

クロック

バルクダンブ送信設定

イニシャルセンド

付属端子

MIDI IN/OUT、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、
DC IN 10-12V

アンプ実用最大出力

電源アダプター PA-3B 使用時: 3W + 3W (EIAJ)

乾電池使用時: 4W + 4W (EIAJ)

スピーカー

12cm x 2 + 3cm x 2

電源

アダプター: PA-3B

定格電圧: 10-12V

定格電流: 700mA

電池: 単 1 乾電池 (1.5V) x 6

電池寿命

マンガン電池で約 8 時間

(デモ演奏連続使用: 全体音量コントロールの位置 =
最大の 70%)

消費電力

電源アダプター PA-3B 使用時: 20W

寸法 (幅 x 奥 x 高 mm)

933 x 370 x 129

質量 (kg) 乾電池含まず

5.5

付属品

電源アダプター PA-3B、譜面立て、和文シート、
取扱説明書、ソングブック、保証書

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。



インデックス

D			
DJ	24	
DJ セット	25	
DSP	31	
DSP タイプリスト	31, 76	
G			
GM	23	
GM システムレベル 1	64	
M			
MIDI	63	
MIDI インプリメンテーション			
チャート	78	
MIDI 端子	7	
イ			
一時停止	47	
イニシャルセンド	67	
イントロ	42	
イントロシンクロスタート	35	
ウ			
ウェイトイング	54	
エ			
エフェクトタイプリスト	76	
演奏の準備	6	
エンディング	43	
オ			
オプション商品	68	
音声ガイド	57	
音符表示	20	
音量の調節	18	
カ			
外部出力端子	7	
各部の名称	8	
楽器	23	
乾電池	6	
ク			
グランドピアノ	21	
クロック	66	
コ			
コード (和音)	40	
コードタイプ (ディクショナリー)	39	
コード表示	20	
コーラスタイプリスト	80	
故障かな?と思ったら	81	
サ			
最大同時発音数	69	
採点	56	
サステイン端子	7	
シ			
システムメッセージ	64	
仕様	82	
小節表示	20	
初期化 (イニシャライズ)	68	
シングルフィンガー	37	
シンクロスタート	34	
ス			
数字ボタン	19	
スタート	34	
ストップ	35	
スプリットポイント	26	
ソ			
ソング	46	
ソング音量の調節	49	
ソングクリア	61	
ソングコントロール	32	
ソングトラックの構成	58	
ソングレッスン	51	
タ			
タイミング	53	
タッチ感度	29	
タッチレスポンス	29	
チ			
チャンネルメッセージ	64	
チューニング	28	
テ			
ディクショナリー	39	
デモ	46	
電源アダプター	6	
電源の準備	6	
電源を入れる	18	
テンポ	36, 48	
ト			
トラック	58	
ドラムキット	25	
ドラムキットリスト	74	
トランスポーズ	27	
ハ			
パーソナルコンピューター	65	
ハーモニー	32	
ハーモニータイプリスト	77	
バックアップ	68	
早送り	47	
バルクダンプ受信	67	
バルクダンプ送信	66	
伴奏	33	
伴奏音量	41	
伴奏鍵域	33	
伴奏トラック	60	
伴奏リスト	73	
ヒ			
ビート表示	20	
拍子 (メトロノーム)	22	
フ			
フィルイン	42	
フィンガード	37	
フットスイッチ	7	
譜面立て	7	
プログラムチェンジ	69	
ヘ			
ヘッドフォン	7	
ホ			
ボースハンド	55	
保証とアフターサービス	84	
マ			
マイナスイオン	55	
巻戻し	47	
マルチフィンガリング	47	
メ			
メイン	42	
メトロノーム	21	
メトロノーム音量	22	
メニュー	18	
メロディトラック	59	
ユ			
ユーザー	59	
リ			
リアルタイム録音	59	
リタルダンド	43	
リバーブ	30	
リバープリスト	76	
ル			
ルート音 (ディクショナリー)	39	
ロ			
録音	59	
ワ			
和文シート	7	
ワンタッチセッティング	26	

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡しますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7	仙台卸商共同配送センター3F	TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中原区木月1184		TEL. 044-434-3100
浜松サービスステーション	〒435-0048	浜松市上西町911	ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2	ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋1-16	ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL. 06-6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7	(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL. 087-822-3045
広島サービスステーション	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14		TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL. 092-472-2134
[本社]カスタマーサービス部	〒435-0048	浜松市上西町911	ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラピノバポータブル楽器インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272
受付日 月曜日～金曜日（祝日およびセンターの休業日を除く） 受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

PA・DMI事業部 EKB国内営業部	〒430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1		TEL. 053-460-3275
営業第二グループ				
EM 東京事業所	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11		TEL. 03-5488-5476
EM 北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1-1-50	ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6113
EM 仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10		TEL. 022-222-6147
EM 大阪事業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9	心斎橋ブラザビル東館	TEL. 06-6252-5231
EM 名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28		TEL. 052-201-5199
EM 広島営業所	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18		TEL. 082-244-3749
EM 九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL. 092-472-2130

住所および電話番号は変更になる場合があります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ) <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>